

令和4年度

事業報告書



「マナビイ」
生涯学習マスコットマーク

学び

出会い

よろこび

石川県立生涯学習センター

ISHIKAWA PREFECTURAL LIFELONG LEARNING CENTER

は じ め に

小立野2丁目の金大工学部跡地に真新しい石川県立図書館が令和4年7月16日にオープンし「知の殿堂」としてのにぎわいを見せていますが、旧県立図書館の建物がある本多町3丁目は生涯学習センターの前身石川県立社会教育センターが誕生した場所でもあります。昭和41年、兼六園内から移転新設される県立図書館と社会教育センターとの複合施設として石川県立教育会館が開館しましたが、これは資料部門としての図書館と研修事業・集会活動を進める社会教育センターの機能を一体的・発展的に生かす全国的にも珍しい都道府県レベルでの社会教育の中核施設でした。その後、平成15年に社会教育センターは広坂の県庁跡地に移転し生涯学習センターと名称も変わりましたが、平成23年には現在の本多の森庁舎に移り今年で13年目となりますが、広坂移転後もともに石川県教育委員会が所管する学校以外の教育機関として県立図書館とは様々な連携を行ってきました。今回の移転で県立図書館は知事部局の所管となり、図書の貸出や閲覧機能だけにとどまらず、公文書館機能・生涯学習機能を一体的に備えつつ、県民の文化的な活動・交流の舞台としてにぎわいを創出するという、より広い視野での利活用を図られることになりましたが、生涯学習のさらなる充実という観点から交流を図っていきたくと考えています。

令和4年5月28日に石川県民大学校・大学院修了証書交付式が行われ馳浩新学長から修了生代表に修了証書が交付され、続いて国立工芸館館長唐澤昌宏氏の記念講演が行われました。過去2年間は新型コロナウイルス感染症拡大のため交付式は中止となりましたので3年ぶりの開催となります。また、記念講演は史上初めてユーチューブで能登校に同時配信されました。学長の交代も1994年以来であり、いろいろな意味でターニングポイントとなる交付式だったと言えるかもしれません。

この報告書はそのような令和4年度の当センターの事業の状況をまとめたものです。新型コロナウイルス感染症のために長期の休館があった過去2年間とは違い、ようやく講座がスケジュール通りに行われました。3人掛けを避けるため講座の定員は引き続き絞り込んでいることなどから、受講者数はコロナ前の水準にはまだまだ及びませんが、ご高覧のうえご助言ご提言をいただければ幸いです。

結びに、当センターの事業実施・運営にあたり、ご尽力いただきました関係機関並びに関係者の皆様方に心から感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。

令和5年5月

石川県立生涯学習センター
館長 山越善耀

目 次

I 生涯学習センター

1 石川県民大学校	
(1) 石川県民大学校のあゆみ	3
(2) 石川県民大学校の受講(入校)状況	4
(3) 石川県民大学校の推移	5
2 講座事業	
(1) 石川県民大学校・大学院修了証書交付式、記念講演会	7
(2) 石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座	8
(3) 石川県民大学校大学院「石川の博士」論文発表会	10
(4) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい講座 ①金沢会場	11
〃 〃 ②能登会場・③加賀会場	12
(5) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい現地講座	13
(6) ふるさとモット学び塾 ふるさと発見出前講座 ①小・中学校	14
〃 〃 ②公民館	15
(7) ふるさとモット学び塾 子どもふるさと博士講座	16
(8) あすなる悠々塾	17
(9) あすなる悠々塾講師養成研修	19
(10) 人権講演会	20
(11) 世界理解講座	21
(12) ファミリー・カレッジin本多の森	22
(13) 兼六ビデオ講座	23
(14) 本多の森シネマアーカイブ	25
(15) 本多の森シアター(夏の映画会・秋の映画会)	26
3 学習情報・教材提供	
(1) 石川県生涯学習情報提供システム(あいあいネット)	27
(2) まなびすとルーム	28
(3) 視聴覚ライブラリー	28
(4) 生涯学習センターだより(館報)	29
(5) 県民企画展示(マナビィコーナー)	30
4 指導者養成・研修	
(1) 公民館職員基礎研修(公民館長基礎研修・公民館主事基礎研修)	31
(2) 公民館職員専門研修(公民館長専門研修・公民館主事専門研修)	32
(3) ファシリテーター養成講座	33
(4) 市町生涯学習担当者基礎研修	34
(5) 16ミリ発声映写機操作技術認定講習会	35
5 マナビィフェアin本多の森2022	36
6 他の機関・団体との主催・共催事業	
(1) 生涯学習・社会教育担当者等研修	37
(2) 教育事務所管内別生涯学習研修会	38
(3) 県民映像カレッジ	39
(4) ICTセミナー	40
(5) いしかわ映像作品コンテスト	41
(6) 視聴覚いしかわ(会報)	42

II 生涯学習センター能登分室

1 講座事業	
(1) ふるさとふれあい能登校講座	43
(2) 能登文化講座	43
(3) 能登の歴史探訪講座	44
(4) 古文書解読講座	44
(5) 能登陶芸教室	45
(6) あすなる悠々塾in能登	45
(7) 能登特別映画会	46
(8) ふるさと文化探究講座	46
(9) 輪島塗沈金教室	47
(10) 夏休み子どもわくわく科学教室	47
(11) 夏休み子ども特別映画会	48
(12) 夏休み子ども草木染め教室	48
(13) 夏休み親子体験教室	49
2 他の機関・団体との共催講座	
(1) フランス料理教室	50
(2) 大人の料理教室	50
(3) サンドブラスト体験教室	51
3 能登分室利用状況	52

I 生涯学習センター

1 石川県民大学校

(1) 石川県民大学校のあゆみ

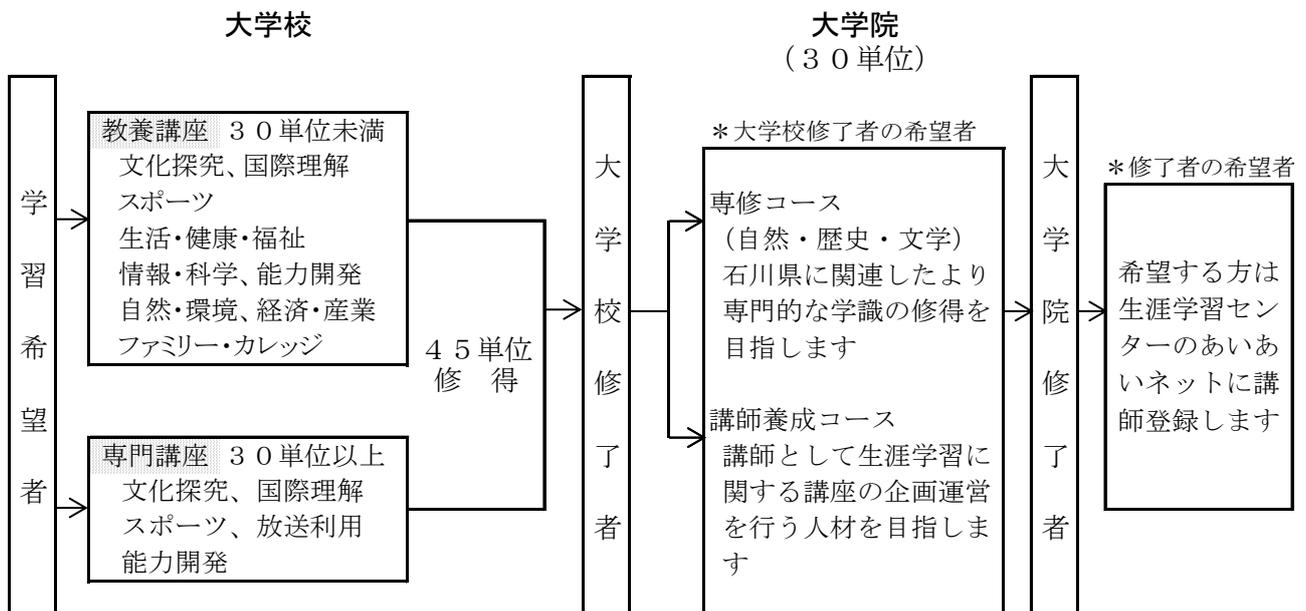
石川県民大学校は平成2年6月に開校し、大学院は平成11年6月に開校。

○講座数の推移

年度	講座数 ()内専門・大学院講座数	年度	講座数 ()内専門・大学院講座数
平成 2年	223 (70)	平成24年	1,054 (31・4)
平成 3年	274 (78)	平成25年	1,084 (30・4)
平成 4年	290 (89)	平成26年	1,132 (29・4)
平成 5年	313 (98)	平成27年	1,186 (28・4)
平成 6年	321 (103)	平成28年	1,212 (30・4)
平成 7年	331 (111)	平成29年	1,178 (32・4)
平成 8年	325 (107)	平成30年	1,206 (32・4)
平成 9年	332 (117)	令和 元年	1,232 (32・4)
平成10年	330 (126)	令和 2年	802 (22・4)
平成11年	485 (121・4)	令和 3年	837 (26・4)
平成12年	498 (130・4)	令和 4年	1,012 (26・4)
平成13年	504 (114・4)		
平成14年	582 (114・4)		
平成15年	684 (110・4)		
平成16年	739 (88・4)		
平成17年	815 (54・4)		
平成18年	856 (46・4)		
平成19年	904 (45・4)		
平成20年	897 (39・4)		
平成21年	938 (40・4)		
平成22年	944 (37・4)		
平成23年	1,021 (34・4)		



○石川県民大学校入学から修了までの流れ



(2)石川県民大学校の受講(入校)状況(令和4年度)

表1 講座のコース別開設数及び受講者(入校者)数

講座	コース名	講座数	受講者(入校者)数
教養講座		982	6,094
専門講座		26	338
大学院	専修自然・歴史・文学	3	11
	講師養成	1	5
合計		1,012	6,448

表2 地区別受講者(入校者)割合(%)

地区名	受講者(入校者)割合
加賀市	0.7%
小松市・能美市・能美郡	4.3%
白山市・野々市市	13.7%
金沢市	54.6%
かほく市・河北郡	3.6%
羽咋市・羽咋郡	2.3%
七尾市・鹿島郡	3.1%
輪島市・鳳珠郡	6.4%
珠洲市	1.4%
不明・県外	9.9%
合計	100%

表3 年代別受講者(入校者)割合(%)

年齢	割合
19歳以下	15.9%
20歳～29歳	1.3%
30歳～39歳	3.3%
40歳～49歳	8.6%
50歳～59歳	6.0%
60歳～69歳	14.0%
70歳～79歳	22.6%
80歳以上	6.2%
不明	22.1%
合計	100%

(3) 石川県民大学校の推移

表1 講座数の推移

(単位:講座)

年 度		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
大 学 校	教 養 講 座 計	1,178	1,142	1,170	1,196	776	807	982
	専 門 講 座 計	30	32	32	32	22	26	26
	文化探究コース	7	9	9	9	6	8	8
	国際理解コース	12	12	12	12	8	10	10
	スポーツ・生活コース	5	5	5	5	5	5	5
	産業・情報コース	0	0	0	0	0	0	0
	能力開発コース	3	3	3	3	0	0	0
	放送利用コース	3	3	3	3	3	3	3
大 学 校 計	1,208	1,174	1,202	1,228	798	833	1,008	
大 学	専修コース	3	3	3	3	3	3	3
	講師養成コース	1	1	1	1	1	1	1
院	石川の博士養成講座 計	4	4	4	4	4	4	4
合 計		1,212	1,178	1,206	1,232	802	837	1,012

表2 実施機関数及び講座数

(単位:機関・講座)

実 施 機 関	年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	講座数							
国 立 機 関	機 関 数	2	2	3	3	3	3	3
	講 座 数	40	35	44	59	20	36	34
県 機 関 計	機 関 数	43	41	41	39	41	39	38
	講 座 数	416	454	499	483	361	339	397
知事部局等	機 関 数	21	23	24	23	25	25	22
	講 座 数	182	220	256	219	135	124	148
県立学校	機 関 数	10	7	6	5	5	3	6
	講 座 数	11	8	6	6	3	0	6
県 教 委	機 関 数	12	11	11	11	11	11	10
	講 座 数	223	226	237	258	223	215	243
市町村教委	機 関 数	41	32	31	34	35	35	33
	講 座 数	165	116	103	130	94	93	104
各 種 法 人	機 関 数	53	51	49	50	52	47	47
	講 座 数	478	466	453	454	295	325	393
各 種 団 体	機 関 数	17	14	14	13	14	13	13
	講 座 数	113	107	107	106	32	44	84
合 計	機 関 数	156	140	138	139	145	137	134
	講 座 数	1,212	1,178	1,206	1,232	802	837	1,012

表3 受講者(入校者)数の推移

(単位 : 人)

年 度		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
大 学 校	教養講座 計	9,893	10,341	10,355	10,793	5,151	5,433	6,094	157,013
	専門講座 計	611	605	575	628	462	53	338	45,810
	文化探究コース	230	266	284	312	220	46	183	13,948
	国際理解コース	135	136	134	147	116	0	139	9,556
	スポーツ・生活コース	20	15	0	15	15	0	15	8,212
	産業・情報コース	0	0	0	0	0	0	0	4,482
	能力開発コース	205	188	157	142	106	0	0	8,095
	放送利用コース	21	0	0	12	5	7	1	1,517
大 学 校 計		10,504	10,946	10,930	11,421	5,613	5,486	6,432	202,823
大 学 院	専修コース	32	31	14	21	30	15	11	1,804
	講師養成コース	9	7	6	7	6	1	5	420
石川の博士養成講座 計		41	38	20	28	36	16	16	2,224
合 計		10,545	10,984	10,950	11,449	5,649	5,502	6,448	205,047

※大大学の合計は平成2年度からの累計、大学院の合計は平成11年度からの累計

表4 修了者数の推移

(令和5年3月末現在)

(単位 : 人)

年 度		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
大 学 校	教養講座 計	261	186	293	291	165	140	186	4,763
	専門講座 計	429	565	496	482	267	26	98	14,579
	(コース重複)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(592)
	文化探究コース	184	266	239	242	72	24	0	5,568
	国際理解コース	83	113	83	83	73	0	82	2,558
	スポーツ・生活コース	20	15	0	15	15	0	15	1,861
	産業・情報コース	0	0	0	0	0	0	0	641
	能力開発コース	140	171	174	142	106	0	0	4,492
放送利用コース	2	0	0	0	1	2	1	51	
大 学 校 計		690	751	789	773	432	166	284	19,342
大 学 院	専修コース	21	12	12	13	10	13	9	591
	講師養成コース	6	5	5	5	4	1	3	190
石川の博士養成講座 計		27	17	17	18	14	14	12	781
合 計		717	768	806	791	446	180	296	20,123

※大大学の合計は平成2年度からの累計、大学院の合計は平成11年度からの累計

表5 年代別修了生数(令和4年度修了生の内訳)

(単位 : 人)

年 代	19歳 以下	20~ 29	30~ 39	40~ 49	50~ 59	60~ 69	70~ 79	80歳 以上	不明	計
大 学 校	16	2	2	18	16	61	115	43	11	284
大 学 院				1	2		9			12
人数(人)計	16	2	2	19	18	61	124	43	11	296
割合(%)	5.4	0.7	0.7	6.4	6.1	20.6	41.9	14.5	14.9	100

2 講座事業

(1)令和3年度修了証書交付式、記念講演会

趣 旨

石川県民大学校・大学院修了生の努力を讃え、修了証書を交付するとともに、生涯学習に対する県民の意識を高め、学習意欲を喚起する機会とする。

対象・参加者

令和3年度県民大学校・大学院修了生、一般

会 場

石川県立生涯学習センター第2会議室

期 日

令和4年5月28日（土） 13:30～15:10

日 程

13:30～14:00	修了証書交付式 令和3年度修了生180名のうち46名（大学校42名、大学院4名）の方に、学長の馳浩石川県知事から修了証書が交付された。
14:10～15:10	記念講演 「石川の工芸と国立工芸館のコレクション」と題して、国立工芸館長 唐澤昌宏氏を講師として記念講演が行われた。

事業の評価(成果・課題)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施機関での講座の延期や規模縮小の続く中、過去2年間中止を余儀なくされた「石川県民大学校・大学院修了証書交付式及び記念講演」が3年ぶりに実施された。

修了生180名のうち46名の参加で式が執り行われた。

記念講演について、受講者から「石川において国の宝を見ることができてうれしい。他県にも誇れるものである。」、「工芸に対する認識を新たにしました。」、「工芸について、少しは理解できるきっかけとなりました。国立工芸館で作品の見方が少し変わるかも。」などの感想が寄せられ、受講者に大変好評であった。

(2)石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座

趣 旨

石川県の自然・歴史・文学等に関する専門的な学識の修得を目指すとともに、自らが講師となり生涯学習に関する各種講座を企画運営できる人材を養成する。

対 象

石川県民大学校の修了生

期 間

令和4年5月28日(土)～令和5年1月21日(土)

会 場

石川県立生涯学習センター会議室

定 員

専 修コース 60名(自然・歴史・文学の3講座あわせて)
講師養成コース 15名

修 了

論文や講座企画書の作成を含む所定の単位修得が必要

日 程

	日 時	内 容(演 題)	講 師	参加者数
1	5月28日(土) 14:10～15:10	石川県民大学校・大学院修了証書交付式・記念講演 「石川の工芸と国立工芸館のコレクション」	国立工芸館長 唐澤 昌宏	64人
2	5月20日(金) 13:30～15:30	専修コース自然① 「イカリモンハンミョウと能登の砂浜の奇跡的つながり」	石川県立大学客員教授 上田 哲行	10人
3	5月25日(水) 13:30～15:30	専修コース自然② 「植物分布図から何が分かるかーユキツバキ・カタクリ・カヤの分布図からー」	NPO法人石川県自然史センター理事長 高木 政喜	13人
4	5月31日(火) 13:30～15:30	専修コース文学① 「えんじょもんの文学 福永武彦を読む」	金沢大学准教授 飯島 洋	13人
5	6月8日(水) 13:30～15:30	専修コース自然③ 「いしかわの里山と里海～過去・現在・未来～」	石川県立自然史資料館館長 中村 浩二	15人
6	6月14日(火) 13:30～15:30	専修コース文学③ 「加賀藩前田家と古典」	金沢大学准教授 猪瀬 千尋	16人
7	6月20日(月) 13:30～15:30	専修コース歴史① 「前田土佐守家の歴史」	前田土佐守家資料館学芸員 竹松 幸香	34人
8	6月24日(金) 13:30～15:30	専修コース歴史② 「渤海～日本航路の研究」	金沢学院大学名誉教授 小嶋 芳孝	34人
9	6月27日(月) 13:30～15:30	専修コース自然・歴史・文学 「論文作成講座」	金城大学短期大学部講師 三浦 哲志	7人
10	6月28日(火) 13:30～15:30	専修コース歴史③ 「加賀騒動後日譚考～桃雲寺大鏡書状より～」	石川郷土史学会副会長 加納 嘉津政	39人
11	6月30日(木) 13:30～15:30	専修コース歴史・文学 現地講座 石川県立図書館での学習	石川県立図書館司書主任 阿部 豪	6人
12	7月6日(水) 13:30～15:30	講師養成コース① 「プレゼンテーションの基礎知識」	NPO法人キャリアネットワーク北陸理事長 岡野 絹枝	4人
13	7月13日(水) 13:30～15:30	講師養成コース② 「シンプルで伝わりやすいプレゼン資料の作り方」	あぼじら代表 伊藤 雅恵	5人
14	7月14日(木) 13:30～15:30	専修コース自然 現地講座 石川県立自然史資料館での学習	石川県立自然史資料館館長 中村 浩二	1人
15	7月20日(水) 13:30～15:30	講師養成コース③ 「チラシの魅せ方」	銅版画家・文筆家 三宅 エミ	5人
16	9月12日(水) 10:00～10:30	専修コース自然 論文指導	NPO法人石川県自然史センター理事長 高木 政喜	1人
17	9月12日(水) 14:00～14:30	専修コース歴史 論文指導	金沢星稜大学教授 本康 宏史	1人

	日 時	内 容(演 題)	講 師	参加者数
18	9月13日(火) 13:30～14:00	専修コース歴史 論文指導	前田土佐守家資料館学芸員 竹松 幸香	1人
19	9月13日(火) 14:00～15:00	専修コース文学 論文指導	金沢大学准教授 飯島 洋	2人
20	9月15日(木) 13:30～14:00	専修コース歴史 論文指導	石川県七尾美術館長 北 春千代	1人
21	9月22日(木) 10:00～10:30	専修コース文学 論文指導	金沢大学准教授 猪瀬 千尋	1人
22	9月22日(木) 13:30～14:30	専修コース歴史 論文指導	石川郷土史学会副会長 加納 嘉津政	2人
23	10月12日(水) 13:30～15:30	専修コース文学② 『春昼』～うたゝ寝に恋しき人を見てしより～	富山大学非常勤講師 朝木 敏子	11人
24	10月17日(月) 13:00～13:30	専修コース歴史 論文指導	NPO法人石川県自然史センター理事長 高木 政喜	1人
25	10月17日(月) 13:30～14:00	専修コース歴史 論文指導	前田土佐守家資料館学芸員 竹松 幸香	1人
26	10月17日(月) 14:00～14:30	専修コース歴史 論文指導	金沢星稷大学教授 本康 宏史	1人
27	10月18日(火) 13:00～14:00	専修コース文学 論文指導	金沢大学准教授 飯島 洋	2人
28	10月19日(水) 13:30～14:30	講師養成コース 講座企画書指導	NPO法人キャリアネットワーク北陸理事長 岡野 絹枝	3人
29	10月24日(月) 10:00～10:30	専修コース歴史 論文指導	石川県七尾美術館長 北 春千代	1人
30	10月26日(水) 14:30～15:30	専修コース歴史 論文指導	石川郷土史学会副会長 加納 嘉津政	2人
31	11月 2日(水) 13:30～15:30	講師養成コース④ 「選ばれる講師になる～心を動かすテクニック～」	(株)できる代表取締役 杉本 嵩龍	4人
32	11月 7日(月) 11:30～12:00	専修コース文学 論文指導	金沢大学准教授 猪瀬 千尋	1人
33	11月16日(水) 13:30～15:00	講師養成コース 企画講座発表	NPO法人キャリアネットワーク北陸理事長 岡野 絹枝	3人
34	1月21日(土) 13:30～15:50	「石川の博士」養成講座 論文発表会・記念講演 「歴史を学ぶことの意味－石川県におけるスペイン・インフルエンザの流行を事例に－」	金沢大学教授 能川 泰治	25人
合 計				330人

※1～8、10、23、34の講座については、一般の方に開放している講座

事業の評価(成果・課題)

講師による懇切・丁寧な論文等の指導により、修了生のべ12名の研究成果を「石川の博士」論文集としてまとめ、発行することができた。

大学院の専修コース及び講師養成コースの新規受講者の数が伸び悩んでいる。大学院の新規受講者の開拓が今後の課題であり、大学院周知の積極的広報が必要である。

今年度より修了証書交付式・記念講演を能登校においてライブ配信を行い、参加者は2名であった。

(3) 石川県民大学校大学院「石川の博士」論文発表会

趣 旨

石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座修了者の代表がその学習成果を発表するとともに、記念講演を通して県民大学校の大学院の一層の充実を図る。

日 時

令和5年1月21日（土） 13:30～15:50

会 場

石川県立生涯学習センター第3会議室

対象・参加者

令和4年度石川県民大学校大学院受講生及び一般 25名（定員40名）

日 程

13:30～14:40	論文発表 〈専修コース〉 ①「浅野川に植えられている桜の地衣類（ウメノキゴケ）の研究」 自然分野代表 刈本 博保 ②「名物裂－前田土佐守家伝来前田利家所用脚絆から」 歴史分野代表 杉山 恭子 ③「西田幾多郎と鈴木大拙と夏目漱石（6） ～俳句、短歌、漢詩の世界と詩人的想像力～」 文学分野代表 本吉 哲夫 〈講師養成コース〉 ①「ママのためのカラーセラピー～わたしを知ろう～」 代表 雄谷 栄子
14:50～15:50	記念講演 「歴史を学ぶことの意味 －石川県におけるスペイン・インフルエンザの流行を事例に－」 金沢大学人間社会研究域歴史言語文化学系 教授 能川 泰治 氏

事業の評価(成果・課題)

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響があり、受講者数が減ったものの、大学院受講者の12名から選ばれた代表4名の発表は、内容・話し方・資料提示などがよくまとまっており、参加者の感想は好評であった。

記念講演では、金沢大学人間社会研究域歴史言語文化学系教授 能川泰治氏が、約100年前の石川県でのスペイン・インフルエンザの流行にもとづき、与謝野晶子や米澤弘安の史料を提示しながら、「史料にもとづいて過去を再構成する学問としての歴史学」について、わかりやすく説明された。

アンケート結果では、「理解ができた」95%、「興味が持てる」95%、「今後活かせる内容」90%、「満足できた」100%と高評価で、講演会については「今がどのような時代なのかもう一度考えてみたい」「歴史を学ぶ意義をかいま見ることができた」という感想があり好評だった。

(4) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい講座

趣 旨

子供から大人まで県民一人一人がふるさとへの愛着と誇りを持ち、石川の文化や歴史、自然、産業等について知識を深めることができるよう、金沢・能登・加賀を会場としてふるさと学習の機会を提供する。

対 象

一般

日 程

① 金沢会場(石川県立生涯学習センター第1会議室)

	日 時	演 題	講 師	定員	参加人数
1	6月17日(金) 13:30～15:00	おもてなしの心 ～「つば甚」を継承していく うえで感じること～	料亭「つば甚」16代女将 鏑 正美	110 人	111 人
2	7月 4日(月) 13:30～15:00	渤海使・遣渤海使と加賀・能登	金沢大学 教授 古畑 徹	110 人	96 人
3	7月12日(火) 13:30～15:00	蓄音器の不思議 ～ふるさとゆかりの音～	金沢蓄音器館 館長 八日市屋 典之	110 人	70 人
4	9月 3日(土) 13:30～15:00	能登の里山里海 －風土と祭り	能登半島広域観光協会 相談役 藤平 朝雄	110 人	79 人
5	9月17日(土) 13:30～15:00	荒ぶる生命、ツキノワグマとの つき合い方	石川県立大学環境科学科 教授 大井 徹	110 人	51 人
6	10月 1日(土) 13:30～15:00	江戸時代のエコロジー	地域文化総合研究所 代表 長谷川 孝徳	110 人	95 人
7	10月15日(土) 13:30～15:00	加賀竿の歴史と未来	加賀竿工房白峯 代表 中村 滋	110 人	65 人
8	10月24日(月) 13:30～15:00	三島由紀夫、泉鏡花の作品を 読む。	金沢大学 教授 杉山 欣也	110 人	83 人
9	11月 1日(火) 13:30～15:00	石川の方言を科学する ～方言から見えてくる 意外な事実～	金沢大学 名誉教授 加藤 和夫	110 人	114 人
10	11月12日(土) 13:30～15:00	金沢と小松 ～城と城下町の立地戦略と 地形・災害～	金沢大学 准教授 青木 賢人	110 人	98 人
合 計				1100 人	862 人

② 能登会場

	日 時	会場	演 題	講 師	定員	参加人数
1	7月16日(土) 13:30～15:00	コスモアイル羽咋	寺家遺跡から探る 古代の気多神社	金沢学院大学 名誉教授 小嶋 芳孝	30 人	36 人
2	10月 8日(土) 13:30～15:00	矢田郷地区 コミュニティ センター	石動山と山麓に引き継がれる 歴史遺産群	中能登町教育委員会生涯学習課 学芸員 坂下 博晃	30 人	29 人
合 計					60 人	65 人

③ 加賀会場

	日 時	会場	演 題	講 師	定員	参加人数
1	9月23日(金祝) 13:30～15:00	白山市鶴来 総合文化会館 クレイン	全国に広がる白山信仰	ほっと石川 観光マイスター 辻 貴弘	30 人	40 人
2	11月 5日(土) 13:30～15:30	能美ふるさと ミュージアム	加賀の大王が眠る能美古墳 群	石川考古学研究会 副会長 河村 好光	20 人	21 人
合 計					50 人	61 人

事業の評価(成果・課題)

感染拡大防止のため、通常の定員数2割減等の対応策をとってきた。今年度は、延期、中止もなく、すべての講座を予定どおり実施できた。

金沢会場は、定員総数1100名のところ、申込総数1120名、受講者総数862名であった。出席率(受講者数/申込者数)は77%であった。能登会場・加賀会場は、定員総数110名のところ、申込総数148名、受講者総数126名、出席率は85%であった。金沢会場については、例年の出席率から当日の欠席を見越して、定員を超えても申込受付を継続したため、申込総数が、定員総数を上回る結果となったが、出席率(欠席率)がほぼ例年どおりであり、実際の運営には支障はなかった。

受講者の年齢構成(受講者層)は、どの会場においても、60歳以上がほとんどで、70歳代が約6割近くを占めており、60歳未満の受講者は数人レベルでほとんどいない。平日開催と土曜・休日開催での受講者層、受講者数の傾向に差はあまりなく、特に受講者数の差については、講師や講演テーマによるものと考えられる。

講座の内容については、講座開設の趣旨に則り、文化、歴史、自然、産業の観点でテーマを取り上げてきた。

受講者アンケート結果は、内容の理解(十分・概ね理解の合計:以下同様)97.3%、興味がもてる内容である95.8%、今後活かせる内容である87.6%、満足できた96.3%と好評で、良い成果を得ることができた。「石川の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りを持つことができる」という本講座の趣旨を達成することができたと考えられる。

今後、アンケート結果などを参考に、より受講者の興味・関心に沿ったものになるよう努めたい。また、能登会場・加賀会場については、実施回数検討を含め、開催地域の生涯学習課や関連機関との連携を図っていく。

(5) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい現地講座

趣 旨

県民一人一人が石川の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りを持つことができるよう、石川の文化・歴史・自然・産業等をテーマとし、専門家とともに景勝地・史跡・偉人ゆかりの地等を巡回する講座を実施する。

対 象

一般

日 程

	日 時	演 題	講 師	定員	参加人数	手段
1	5月17日(火) 8:00～17:00	長谷川等伯展と等伯ゆかりの地を訪ねる	石川県七尾美術館 館長 北 春千代	20人	20人	バス
2	6月15日(水) 8:00～17:00	白峰の暮らしと白山信仰	前白山ろく民俗資料館 館長 山口 一男	20人	19人	バス
3	9月16日(金) 8:00～16:30	大伴家持ゆかりの地を訪ねる ～高岡市伏木を中心に～	金沢学院大学 名誉教授 柳澤 良一	20人	20人	バス
4	10月4日(火) 9:00～12:00	北陸街道旧宿場町松任を歩く	白山市文化財保護課 課長補佐 小阪 大	20人	20人	徒歩
5	10月21日(金) 9:00～12:00	金沢市寺町台 重要伝統的建造物群 保存地区を巡る	金沢工業大学 教授 山崎 幹泰	20人	19人	徒歩
6	11月18日(金) 8:00～17:00	小松中興の祖・前田利常ゆかりの地を 訪ねる	小松市立博物館 参事 坂下 雅子	20人	20人	バス
合 計				120人	118人	

事業の評価(成果・課題)

定員は昨年度に引き続き20人で実施した。昨年度は、コロナ禍で県の事業が中止延期になり、「ふるさとふれあい現地講座」も1回中止、1回延期となったが、今年度は無事全回実施することが出来た。今年度も県外のコースを取り入れ、「大伴家持ゆかりの地を訪ねる～高岡市伏木を中心に～」をテーマに富山県高岡市等を訪れた。このコースは大変人気があり、定員20人のところ、128人の応募があった。全体の応募数は、426人(昨年度291人)と昨年度に比べ大幅に増加した。受講者数は、昨年度107人から118人に増えた。申し込み倍率は3.6倍で、昨年度の2.4倍から大幅に上がった。当選確率(定員数/応募数)は昨年度の41.2%から28.2%と減少した。

アンケート結果では「興味もてる内容である」の項目で「十分あてはまる」と「おおむねあてはまる」を合計した割合が97%、「全体として満足できた」の項目では99%だった。専門家とともに史跡、偉人ゆかりの地をたずね、ふるさと石川の知識を深め魅力を再発見するという講座の目的は概ね達成できた。来年度も「散居村の人々の暮らしと信仰」をテーマに富山県へ行く予定である。

(6) ふるさとモット学び塾 ふるさと発見出前講座

趣 旨

子どもから大人まで県民一人一人が石川の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りを持つことができるよう、小・中学校や公民館において石川の文化・歴史・自然・産業等をテーマとした出前講座を実施する。

対 象

小・中学校：児童・生徒 ※小学校は、原則4年生以上
公 民 館：一般

日 程

① 小・中学校(9校)

	日 時	学 校(学年)	演 題	講 師	参加人数
1	6月28日(火) 9:30～12:00	羽咋市立 西北台小学校(5)	イカリモンハンミョウの生態と生息域の環境	いしかわ自然学校インストラクター 西屋 馨 イカリモンハンミョウを守る会 会長 架谷 成美	17 人
2	10月3日(月) 11:30～12:15	加賀市立 河南小学校(6)	北前船ってなんだろう	加賀市産業振興部文化振興課 主事 武藤 真由	21 人
3	10月4日(火) 10:40～11:25	金沢市立 伏見台小学校(5)	加賀野菜について	OGAWA's Cosy Kitchen 主宰 小川 美樹子	131 人
4	10月26日(水)、 28日(金) 11:00～12:00	石川県立 金沢錦丘中学校 (1)	未来につなぐ石川の技	松田和傘店3代目 松田 重樹 丸八製茶場 代表取締役 丸谷 誠慶 板屋 代表取締役社長 板村 壮麻 ニッコー株式会社 道田 敦史 刀工 松田 恒治	125 人
5	11月28日(月) 10:30～12:05	金沢市立 三谷小学校(5,6)	じわもんを使った料理をつくらう	北陸学院大学短期大学部 教授 新澤 祥恵	16 人
7	12月14日(水) 10:40～12:20	金沢市立 木曳野小学校(4)	九谷焼の歴史、つくり方	九谷焼伝統工芸士 打田 幸男 浅蔵 一華	128 人
6	1月20日(金) 14:35～15:20	加賀市立 金明小学校(4)	九谷焼の作り方と歴史	九谷焼伝統工芸士 北出 太郎	12 人
8	2月2日(木) 13:20～14:05	内灘町立 白帆台小学校 (4)	九谷焼のことを、もっとくわしく知ろう	九谷焼伝統工芸士 井出 幸子	71 人
9	2月27日(火) 13:30～15:00	羽咋市立 西北台小学校(5)	ホクリクサンショウオの観察会	イカリモンハンミョウを守る会 会長 架谷 成美	17 人
合 計					538 人

② 公民館(8館)

	日 時	公民館	演 題	講 師	参加人数
1	7月26日(火) 10:00～11:30	金沢市 押野公民館	加賀藩の十村と村々	金沢大学 人間社会研究域 歴史 言語文化学系 准教授 上田 長生	49 人
2	8月20日(土) 9:30～11:00	野々市市 押野公民館	今こそ大災害に備えて	金沢大学人間社会学域地域創造 学類環境共生コース 准教授 青木 賢人	中止
3	10月19日(水) 8:00～17:00	野々市市 野々市公民館	城下町大聖寺と北前船の船主 集落を訪ねる	ほっと石川観光ボランティアガイド 辻 貴弘	30 人
4	10月29日(土) 10:00～12:00	志賀町 堀松公民館	ぶどう「ルビーロマン」の開発	NPO法人いしかわ農林水産サポート ネット理事 野島 重典	37 人
5	11月4日(金) 10:00～11:30	金沢市 小坂公民館	SDGs加賀野菜地産地消	加藤キッチンスタジオ 加藤 重和	12 人
6	11月25日(金) 10:00～11:30	金沢市 小坂公民館	SDGs加賀野菜料理教室	加藤キッチンスタジオ 加藤 重和	12 人
7	12月3日(土) 10:00～12:00	野々市市 押野公民館	発酵食に学ぶ「大根寿司とか ぶら寿司」	中野 美恵子	中止
8	1月13日(金) 19:30～20:30	加賀市 金明公民館	加賀百万石の成り立ちと文化	小松市立博物館 参事 坂下 雅子	37 人
合 計					177 人

事業の評価(成果・課題)

本講座は、小中学校や公民館の学びのニーズに応じ、石川の文化・歴史・自然・産業等テーマに対応して専門の講師を派遣しており、今年で10年目を迎える。今年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大の影響があり、講師の新型コロナウイルス感染により1講座が中止となった。今年は6公民館から8講座の申し込みがあり、上記の理由等により2講座が中止となり6講座の実施となった。公民館職員研修で再度広報をした結果新たに追加申込もあった。

講座後の感想をみると「とても好評であった」「金沢の繁栄に繋がった十村の存在を知ることが出来た」等の感想があり、アンケート結果でも「とても良かった」と「良かった」の合計が100%と高い評価を受けている。市町教育委員会を通じて案内を各小中学校、公民館に出しているが、まだ知らない施設も多いので、広報の仕方を工夫する必要がある。

(7) ふるさとモット学び塾 子どもふるさと博士講座

趣 旨

石川の歴史・文化・産業等の中からテーマを取り上げ、子どもたちが体験学習を通して学ぶことで、子どもたちのふるさとへの誇りと愛着心を育むことを目指す。

対 象

小学校4年生～中学校3年生

日 程

① Aコース

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月26日(火) 13:00～16:00	開講式 金沢城ってどんなお城？ 「金沢城の歴史」 「金沢城三御門巡り」	金沢城・兼六園研究会 中田 廉子 金沢城・兼六園管理事務所 浜田 哲郎	30人	17人
2	7月27日(水) 13:00～16:00	金沢城公園 見どころツアー 「石垣・本丸跡巡り」 「抹茶体験」 「見どころを川柳に」	城と庭のボランティアガイドの会 高木 信吉、宮島 正彦 生涯学習センター職員	30人	17人
3	7月28日(木) 13:00～16:00	金沢城の外庭 兼六園 「金沢城の外庭 兼六園」 「兼六園巡り」 クイズ「金沢城」 閉講式	金沢城・兼六園研究会 中田 廉子、斉藤 健二、大西 智子 生涯学習センター職員	30人	17人

② Bコース

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月2日(火) 9:00～12:00	開講式 金沢城ってどんなお城？ 「金沢城の歴史」 「金沢城三御門巡り」	金沢城・兼六園研究会 小林 達也 金沢城・兼六園管理事務所 浜田 哲郎	30人	17人
2	8月3日(水) 9:00～12:00	金沢城公園 見どころツアー 「石垣・本丸跡巡り」 「抹茶体験」 「見どころを川柳に」	城と庭のボランティアガイドの会 高木 信吉、宮島 正彦 生涯学習センター職員	30人	17人
3	8月4日(木) 9:00～12:00	金沢城の外庭 兼六園 「金沢城の外庭 兼六園」 「兼六園巡り」 クイズ「金沢城」 閉講式	金沢城・兼六園研究会 小林 達也、木下 一夫 生涯学習センター職員	30人	17人
合 計				180人	102人

事業の評価(成果・課題)

当初の募集数は2コース各30名、総計60名に対して、応募者総数は43名。例年、保護者・児童生徒にとって関心の高い講座で抽選で参加者を決定していたが、今年度は応募数が定員内であったため、抽選は実施しなかった。応募数の減少については、小学生保護者配布の募集案内チラシを昨年度末3月に発送したため、保護者の目についていない可能性がある。また、参加者の居住地域は金沢市周辺に偏っており、中学生の参加は1名だけであった。

運営上、感染症と熱中症予防の対策をとることができたので、安全面での支障はなかった。また、午前(B)、午後(A)の2コースとしたが、対応としては変わりなかった。

講座内容については、キーワードに沿って、より具体的に、より体験的に学べるよう工夫した。全体をふりかえってのアンケートでは、「内容は理解できたか」「興味が持てたか」「もっと学びたいか」「満足できたか」のどの項目でも1名を除き「あてはまる」と回答している。自由記述には、「金沢城の工夫、歴史、魅力を知れたのでよかった」「金沢城にはいろんな石垣の積み方があって驚いた」「楽しかったし、金沢城や兼六園のことをよく知れてよかった」等がみられた。心に残る学びの場を提供することができたと考ええる。

今後も安全安心に配慮しながら、金沢城に精通している講師との打ち合わせを適宜行い、講座の趣旨を達成できるよう進めていきたい。

(8)あすなろ悠々塾

趣 旨

一般県民の方々が生涯学習活動などを通して学んだ研究成果について、ボランティア講師として企画・発表できる機会を提供し、その知見が広く社会に活かされることを目指している。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センターまなびすとルーム

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	5月10日(火) 14:00～15:30	産業講座 金沢港の50年余を回顧し、 日本海側諸港の共生を考える	西盛 祐吉郎	30人	19人
2	5月14日(土) 14:00～15:30	生活講座 住まいの片付け・コーディネート術	小坂 宗義	30人	18人
3	5月19日(木) 14:00～15:30	歴史講座 ピラミッドに学ぶ	堀川 惇夫	30人	26人
4	5月24日(火) 14:00～15:30	歴史講座 大島鎌吉のオリンピック思想とオリンピックレガシー	野村 泰裕	30人	4人
5	6月2日(木) 14:00～15:30	産業講座 透明な九谷焼赤絵具の開発 ～金ナノ粒子の不思議な性質～	三宅 幹夫	30人	18人
6	6月10日(金) 14:00～15:30	歴史講座 北国街道の話をしよう～近世の旅と街道の宿～	大刀祢 聖史	30人	18人
7	6月16日(木) 14:00～15:30	健康講座 人生100年、今からなんだ これからなんだ	岸 弘市	30人	15人
8	6月22日(水) 14:00～15:30	自然講座 ランの不思議	日尾 章	30人	11人
9	6月25日(土) 14:30～16:00	生活講座 ワイン入門講座	木村 真樹	30人	10人
10	6月29日(水) 14:00～15:30	文化講座 癒しの健康オカリナ	上村 彰	10人	7人
11	11月11日(金) 14:00～15:30	健康講座 人生百年生になろう ～健康寿命と幸福寿命を延ばそう～	木下 幸子	30人	18人
12	7月14日(木) 14:00～15:30	生活講座 日本の「かみがみ」について(3)	西本 宗之助	30人	20人
13	7月21日(木) 14:00～15:30	歴史講座 茶屋と遊廓～東茶屋と串茶屋～	角谷 優二	30人	26人
14	8月 5日(金) 14:00～15:30	産業講座 金沢港、その機能と役割、 世界潮流とコロナ禍における現状と展望	末村 春男	30人	15人
15	8月24日(水) 14:00～15:30	心理講座 自分をよりよく知って、人と上手く付き合おう！	塚本 茂樹	30人	10人
16	12月10日(土) 14:00～15:30	健康講座 自分でできるメンタルヘルス	蔵 都	30人	7人

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
17	9月1日(木) 14:00～15:30	生活講座 「点字と朗読」ボランティアから学んだこと「出会」	三隅 美和子	30人	5人
18	9月7日(水) 14:00～15:30	歴史講座 天文計算により日本史上の出来事を実感する	後藤 朗	30人	13人
19	9月15日(木) 14:00～15:30	健康講座 認知症の人とのコミュニケーション ～自分史と自己肯定感を意識したハッピー介護～	中田 有博	30人	7人
20	9月26日(月) 14:00～15:30	生活講座 心に働きかける色彩・演出する色彩	渋谷 夏代	30人	12人
21	9月30日(金) 14:00～15:30	生活講座 終活で知っておきたい整理収納のコツ	田中 由美子	30人	25人
22	10月5日(水) 13:30～15:00	健康講座 環境認知度(テーマ2-3:認知症の現状と予防)	竹下 知子	30人	12人
23	10月14日(金) 14:00～15:30	歴史講座 公領・白山ろく(18ヶ村)の石高と租税	山口 茂樹	—	中止
24	10月19日(水) 14:00～15:30	自然講座 トキ復活?保護活動から分かること	西屋 馨	30人	8人
25	10月22日(土) 14:00～15:30	歴史講座 二つの犀川の流れを一つにした坂井就安の功績	谷口 和男	30人	23人
26	11月19日(土) 14:00～15:30	生活講座 文人好みの煎茶道を体験する ～茶道を通じ日本文化を学ぶ～	山岸 澄江	10人	5人
27	11月29日(火) 14:00～15:30	生活講座 杜の都金沢の魅力～街路樹編～	中田 廉子	30人	24人
合 計				740人	376人

事業の評価(成果・課題)

この事業は、受講者と講師が共に成長していくことができる講座として定着し、今年度は27名の講師による27講座を開講予定であったが、1講座が中止となり、計26講座が実施された。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、引き続き講座の定員を例年の50名から30名に削減しての開催となっている。

まん延防止等重点措置により多くの講座が中止になった昨年度と比較すると、講座数は8講座増え、参加者数も70名の増となっている。一方で、平均受講者数は2名減(R3:16名、R4:14名)と若干の減となった。本年度は、開催が延期された講座の受講者数が少ない傾向があったため、今後は延期された講座の開催日程やその周知方法等についても再考し、受講者数の増につなげたい。

(9) あすなる悠々塾講師養成研修

趣 旨

生涯学習活動などを通して学んだ成果を活かして講師となる「あすなる悠々塾」において、次年度の講師となることができるよう、その資質の向上を目指す。

応募者、修了者

応募者1名、修了者なし

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

	日 時	内 容	講 師	履修	定員	参加者
1	7月6日(水) 13:30~15:30	プレゼンテーションの基礎知識	NPO法人キャリアネットワーク北陸 理事長 岡野 絹枝	必修	10人	0人
2	7月13日(水) 13:30~15:30	シンプルで伝わりやすい プレゼン資料の作り方	.あぼじら 代表 伊藤 雅恵		10人	1人
3	7月20日(水) 13:30~15:30	チラシの魅せ方	銅版画家・文筆家 三宅 エミ		10人	1人
4	令和4年度「あすなる悠々塾」聴講 ※ 下記の「あすなる悠々塾」講座番号10214~10221の中から1つ聴講し、評価用紙を提出			選択		1人
	8月5日(金)	あすなる悠々塾 講座番号10214	金沢港、その機能と役割、世界潮流とコロナ禍における現状と展望			
	8月24日(水)	// 講座番号10215	自分をよりよく知って、人と上手く付き合おう！			
	9月1日(木)	// 講座番号10217	「点字と朗読」ボランティアから学んだこと「出会」			
	9月7日(水)	// 講座番号10218	天文計算により日本史上の出来事を実感する			
	9月15日(木)	// 講座番号10219	認知症の人とのコミュニケーション ～自分史と自己肯定感を意識したハッピー介護～			
	9月26日(月)	// 講座番号10220	心に働きかける色彩・演出する色彩			
9月30日(金)	// 講座番号10221	終活で知っておきたい整理収納のコツ				
5	11月2日(水) 13:30~15:30	選ばれる講師になる ～心を動かすテクニック～	(株)できる 代表取締役 杉本 嵩龍	必修	10人	1人
6	11月16日(水) 10:00~12:00	企画書発表会			10人	0人

事業の評価(成果・課題)

今年度の応募者は1名であった。

あすなる悠々塾において魅力ある講座を提供し続けるため、新規講師を養成していくことは長期的にも大切であるため、チラシやホームページ等を含め、広報・周知方法について工夫するなどして働きかけていきたい。

(10) 人権講演会

趣 旨

社会教育における人権教育活動の一環として、人権尊重の理念について県民の理解を深めるとともに、人権意識を高めていくための学習機会を提供する。

対 象

一般及び公民館職員基礎研修受講者

会 場

石川県立生涯学習センター第2会議室

日 程

日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
7月29日(金) 13:00～15:00	人権講演会 (演 題) 「ちがいを楽しみ、ちからに変える ～だれも取り残さない社会の実現～」	羽衣国際大学 教 授 にしゃんた	110人	65人

(注) ・公民館職員基礎研修と合同開催

・参加人数内訳：公民館職員基礎研修38人、生涯学習・社会教育担当者等研修7人、一般18人、学校関係者2人

事業の評価(成果・課題)

本講演会は会場参加とZoom参加のハイブリッド型で実施した。(一般参加者は会場参加のみとした。)羽衣国際大学のにしゃんた教授が「ちがいを楽しみ、ちからに変える」と題して、誰も取り残されない共生社会の実現を目指すため、互いの「ちがい」に対しどう向き合っていけばよいのか、来日して35年間のご自身の経験を踏まえ、お話しされた。

参加者からは、「価値観の違う他人に対して、どう接したら良いか考える機会を与えてもらった。」「ちがいを食欲に自分の中に取り込み、自分をアップグレードするとの言葉が印象的だった。」などの感想がきかれた。にしゃんた氏のお人柄に多くの受講者が魅了され、参加者からの満足度の高い講演であった。

次年度は一般参加者・学校関係者対象及び公民館職員対象として、広くテーマや内容を吟味したいと考える。

(11)世界理解講座

趣 旨

日本人学校教師として、海外に長期間滞在し、現地に精通した講師による講座を開設し、県民がこの講座を通して世界各地のことを学び国際理解を深める一助とする。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター まなびすとルーム、教室1

日 程

	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	10月13日(木) 14:00～15:30	世界そのまんま① 「シンガポールから学んだこと3 ～シンガポールの歴史に学ぶ～」	シンガポール 前シンガポール日本人学校 校長 池端 弘久	30人	22 人
2	10月16日(日) 14:00～15:30	世界そのまんま② 「エンジョイ インドネシア」	インドネシア 前ジャカルタ日本人学校 教諭 浜田 希	30人	22 人
3	10月20日(木) 14:00～15:30	世界そのまんま③ 「トルコを知っていますか」	トルコ 前イスタンブル日本人学校 教諭 澤田 祐一	30人	23 人
4	11月 6日(日) 14:00～15:30	世界そのまんま④ 「常夏の島フィリピン～生活や文化～」	フィリピン 前マニラ日本人学校 教諭 浜中 真希	30人	23 人
5	11月17日(木) 14:00～15:30	世界そのまんま⑤ 「チェコ人の心に残る日本人女性 ～人見絹枝とクーデンホーフ光子～」	チェコ 元プラハ日本人学校 教諭 野村 泰裕	30人	26 人
6	11月24日(木) 14:00～15:30	世界そのまんま⑥ 「オーストラリアと戦争」	オーストラリア 元シドニー日本人学校 教諭 松浦 直裕	30人	29 人
			計	180 人	145 人

事業の評価(成果・課題)

今年は、昨年に比べ1回増えて6回の実施となった。昨年と同じオーストラリア、チェコ、シンガポール、フィリピンに加え新たにトルコ、インドネシアを加えて実施した。今年も帰国直後のシンガポール、フィリピン、トルコ、インドネシアの最新の情報を提供することができ、大変好評であった。アンケート結果では「興味をもてる内容である」の項目で「十分あてはまる」と「おおむね当てはまる」を合計した割合が95%、「全体として満足できた」の項目では97%と高い評価を得ている。参加者は昨年度の133人から若干増えて145人となった。定員通りに30人受け入れているが、無断キャンセルが出るので定員通りに参加者を確保するのは難しい。来年度は新たにメキシコ、アメリカを加え、年間6回実施予定である。

(12)ファミリー・カレッジ in 本多の森

趣 旨

主に30歳代から40歳代の子育て世代を対象に、子どもを含むファミリー層の生涯学習に対する意欲を引き出し、全ての世代を通じた生涯学習の推進を図る。

会 場

石川県立生涯学習センター会議室、いしかわ総合スポーツセンター

日 程

	日 時	対 象	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	4月23日(土) 13:30~15:00	小学4~6年生 とその保護者	「親子で学ぶ最新恐竜学」	福井県立恐竜博物館研究員 藺田 哲平	40組	40組 88人
2	8月6日(土) 13:30~15:00	小学1~3年生 とその保護者	「親子で楽しくマジック教室」	マジシャンルパン 高田 隆二	50組	42組 96人
3	10月29日(土) 13:30~15:00	小学4~6年生 とその保護者	「こわいけど、役に立つハチのこと」	石川県ふれあい昆虫館 企画展示係長 石川 卓弥	55組	25組 53人
4	2月4日(土) 13:30~15:00	小学4~6年生 とその保護者	「富士山から日本を変える ～山から学んだ環境問題～」	アルピニスト 野口 健	55組	47組 106人
5	2月12日(日) 13:30~15:00	小学1~3年生 とその保護者	「親子で楽しくダンス教室」	レイズ/グロウ ダンススタジオ 森本 雄太	55組	42組 95人
合 計						438人

事業の評価(成果・課題)

今年度は、小学1~3年生の低学年とその保護者を対象としたワークショップ型講演会を2回、小学4~6年生の高学年とその保護者を対象の講演会を3回実施した。中央の著名講師として、アルピニストの野口健氏を招くことができた。今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響での中止、延期はなかった。今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため人数制限をして実施したが、コロナ禍前より少ないが5回で438人が参加し、昨年度の302人から増やすことができた。講座後のアンケート結果では、5回を総合して「興味を持てる内容である」99.2% (十分+おおむね)、「満足できた」99.6% (同前) と、高評価を得ることができた。来年度は、ふるさと教育に特化して講座を開く予定である。

(13) 兼六ビデオ講座

趣 旨

当センター視聴覚ライブラリーが所蔵するビデオ教材を活用し、映像を通して本県を含め幅広く我が国の歴史や文化について学ぶ機会とする。

対 象

一般県民

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

・ 1期

番号	日 時	内 容(演 題)			定員	参加人数
1	6月1日(水) 13:45～16:00	いしかわ大百科2019 「シリーズいしかわミュージアム散歩」 石川県九谷焼美術館	いしかわ大百科2008 シリーズふるさと伝説の舞台 命の叫び 雨乞いの伝説	海 青き大自然 いのちの物語	48人	21人
2	6月8日(水) 13:45～16:00	〃 西田幾多郎記念哲学館・鈴木大拙館	〃 加賀能登ヒーロー・ヒロイン伝説	〃 深海探検	48人	21人
3	6月15日(水) 13:45～16:00	〃 前田土佐守家資料館・加賀本多博物館	〃 かなざわ地蔵物語	〃 外洋のハンターたち	48人	19人

・ 2期

番号	日 時	内 容(演 題)			定員	参加人数
1	6月22日(水) 13:45～16:00	いしかわ大百科2019 「シリーズいしかわミュージアム散歩」 尾小屋鉦山資料館	いしかわ大百科2009 シリーズ今に残る名作 大衆に愛された文人～小松砂丘の魅力～	海 青き大自然 氷の海のサバイバル	48人	20人
2	6月29日(水) 13:45～16:00	〃 石川県ふれあい昆虫館	〃 白山とふるさと愛～深田久弥の精神～	〃 海の中の四季	48人	18人
3	7月6日(水) 13:45～16:00	〃 いしかわの祭りミュージアム	〃 万葉の旅～折口信夫が見た能登半島～	〃 サンゴ礁に生きる	48人	21人
4	7月13日(水) 13:45～16:00	〃 石川県銭屋五兵衛記念館・金沢港大野からくり記念館	〃 世界の絵本～育まれるチカラ～	〃 潮流のドラマ	48人	19人
5	7月27日(水) 13:45～16:00	〃 大学のミュージアム	〃 ユウモアの先駆者～奥野他見男～	〃 海と陸のはざままで	48人	18人

・ 3期

番号	日 時	内 容(演 題)			定員	参加人数
1	9月21日(水) 13:45~16:00	いしかわ大百科2019 「シリーズいしかわミュージアム散歩」 谷口吉郎・吉生記念金沢 建築館	いしかわ大百科2000 「いしかわ不思議探訪シ リーズ」 金沢城天守閣の謎	シリーズ北陸の工芸 作家 石川の匠たち 宙へ 蒔絵・人間国宝 中野孝一	48人	20人
2	10月5日(水) 13:45~16:00	石川県柳田星の観察館 「満天星」・能登町真脇縄 文館	石田三成が託した木像	ぐい呑から環境造形 まで 日本藝術院会 員 武腰敏昭	48人	19人
3	10月12日(水) 13:45~16:00	金沢ふるさと偉人館	そうはちぼん伝説～信仰 と不思議～	夏去る 友禅・人間国 宝 二塚長生	48人	17人
4	10月19日(水) 13:45~16:00	旧角海家住宅・黒島天領 北前船資料館	砂上の楼閣 栗崎遊園	道 重要無形文化財「木 工芸」保持者 灰外達夫	48人	18人

・ 4期

1	11月9日(水) 13:45~16:00	いしかわ大百科2019 「シリーズいしかわミュージアム散歩」 石川県立能楽堂・金沢能 楽記念館	いしかわ大百科2012 「シリーズ歴史を刻んだ 一族」 街に灯りを～森下家～	アフリカン・ジャーニー ～発展する大陸～ マリ・ガーナ・ナイジェ リア	48人	19人
2	11月16日(水) 13:45~16:00	石川県立白山ろく民俗資 料館	所口の賢人～塩屋家～	エチオピア・ケニア・タ ンザニア	48人	19人
3	11月30日(水) 13:45~16:00	国立工芸館	繊維王国・石川の父～津 田家～	コンゴ・ザンビア・南ア フリカ	48人	22人
1期から4期までの合計						291人

事業の評価(成果・課題)

今年度は4期に分けて実施し、参加者数は前年度(289人)と同程度の291人であった。

県民大学校放送利用講座として放映された「いしかわ大百科」からは、「シリーズいしかわミュージアム散歩」、「シリーズふるさと伝説の舞台」、「シリーズ今に残る名作」、「いしかわ不思議探訪シリーズ」及び「シリーズ歴史を刻んだ一族」を上映した。石川県の歴史・文化を学び、郷土についてより深く知りたいという県民のニーズに十分応え得る内容であり、受講生からも好評であった。

「海 青き大自然」(1期、2期)では、長期にわたって撮影された貴重な映像であり見ごたえがあったと感想が寄せられた。「北陸の工芸作家 石川の匠たち」(3期)では、製作工程を知ることができよかった、匠の技に感銘を受けたと好評であった。「アフリカン・ジャーニー」(第4期)では、現代アフリカについて知ることができ勉強になった、有益であったとの感想が寄せられた。

講座全体に対しても、多方面の分野に興味を持てた、多くのことを学ばせていただいている、今後も続けてほしいとの意見が寄せられた。

当センター視聴覚ライブラリーでは良質の映像教材を数多く所蔵しており、今後もこれらの教材を活用した学習機会の提供は重要であると考えます。

(14) 本多の森シネマアーカイブ

趣 旨

当センター視聴覚ライブラリーが所蔵するVHSビデオの貴重な映像教材を活用し、過去の自然、文化、歴史、人権、芸術等を学ぶ機会とする。

対象

一般県民

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	12月8日(木) 13:45～15:30	①日本の詩情 京の焼物師 ②源氏物語の女性たち 空蟬と未摘花 ③手塚治虫の世界 「鉄腕アトム」の発見	20人	18人
2	12月15日(木) 13:45～15:30	①日本の詩情 海を恐れぬ男たち ②源氏物語の女性たち 朧月夜の君 ③手塚治虫の世界 「火の鳥」の発見	20人	15人
3	12月22日(木) 13:45～15:30	①日本の詩情 安来節と砂鉄ぼり ②源氏物語の女性たち 明石の君と玉鬘 ③手塚治虫の世界 「ブラック・ジャック」の発見	20人	16人
4	1月12日(木) 13:45～15:30	①日本の詩情 藍とデコ ②源氏物語の女性たち 女三の宮 ③遠野物語をゆく 柳田国男の風景 第1部	20人	15人
5	1月19日(木) 13:45～15:30	①日本の詩情 石と田の神 ②源氏物語の女性たち 雲居の雁と落葉の宮 ③遠野物語をゆく 柳田国男の風景 第2部	20人	18人
合 計				82人

事業の評価(成果・課題)

古い記録として今では貴重なものとなった映像等を県民の方々に見ていただけた。他では見る機会が少ない映像の数々であり、貴重な体験をしていただけたと思う。当センター視聴覚ライブラリーでは、今後もこのようなVHSテープを大切に保管し、貴重な映像を後世に伝えていきたいと考えている。

(15)本多の森シアター

(夏の子ども映画会)

趣 旨

映画鑑賞を通して幼児や小学生の心豊かな生活、育成に寄与する。

対象・定員

幼児5才以上、小学生及び保護者 各回24名(1組3名以内、8組)

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	8月 8日(月) 10:00~11:30	①「ふたつの胡桃」 ②「まんまん昔の花咲いた」夏の巻より うさぎの耳と目と尻尾、河童の雨乞い、 天人女房、天道さんの金のくさり	24 人	22 人
	14:00~15:30		24 人	11 人
合 計				33 人

事業の評価(成果・課題)

例年、夏季休業期間中の行事としての需要に合致して、児童クラブ・幼稚園・保育園等の団体に呼びかけている。コロナ感染症対策のため、参加傾向に影響があり、豪雨対応もあって参加できない世帯があった。

休業期間中の子どもたちに良質の映像作品を視聴してもらおう機会となっており、今後も多くの子どもたちの視聴環境づくりを検討したい。

(秋の映画会)

趣 旨

当センター視聴覚ライブラリー所蔵の視聴覚教材を活用し、名作映画等を上映することによって、県民に生涯学習の機会を提供するとともに、視聴覚教材の貸出利用を図る。

対 象

一般県民

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
2	10月29日(土) 10:00~11:10	「最後の一滴まで - ヨーロッパの隠された水戦争」	28 人	5 人
	14:00~15:10		28 人	4 人
合 計				9 人

事業の評価(成果・課題)

今年度もマナビフェアに併せて実施したが、新型コロナウイルスの影響が継続した。参加者は中高年世代が多く、上映会の継続を望む声も多い。今年度も各種テーマを考慮したが今回は娯楽性よりも教養を選択した。今後も利用者が参加しやすい環境での上映会を検討したい。

3 学習情報・教材提供

(1) 石川県生涯学習情報提供システム(あいあいネット)

業務内容

県民の多様な生涯学習ニーズに対応した「講座案内」、「講師案内」、「視聴覚教材情報」、「ふるさと情報」、「イベント情報」の提供をインターネット上でやっている。

また、県制作DVD「今蘇る石川の記録映像」の映像配信及び当センター主催の「ふるさとモット学び塾」講座の動画配信も行っており、幅広く県民の要望に応えるべく、充実した生涯学習情報の提供に努めている。

対 象

一般県民

運 用

サーバーを県庁内ネットワーク管理室に設置し、石川県立生涯学習センターと専用回線で接続して、24時間運用している。

提供情報

<データベース>

(令和5年3月31日現在)

区 分	内 容	データベース 保有件数	令和4年度 延べアクセス件数
講 座 案 内	県内の各種講座・講演会等	1,443	25,010
講 師 案 内	講演会・学習会等の講師や地域の指導者	329	7,464
視聴覚教材情報	16ミリフィルム・ビデオ・CD・DVD教材	12,129	26,981
ふるさと情報	県内の名所・史跡・名物・祭り・観光コース等	2,438	443
イベント情報	県内の各種事業・イベント・催し物等	90	464
映 像	今蘇る石川の記録映画	12	746
	ふるさとモット学び塾講座	56	1,114
合 計		16,497	62,222

データベース情報アクセス件数の推移

(令和5年3月31日現在)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
延べアクセス件数	55,915	60,791	56,584	60,695	62,222

(2) まなびすとルーム

業務内容

ルーム内に、学習スペース・視聴覚ライブラリー・県企画展示コーナー(マナビィコーナー)・生涯学習関係刊行物等の閲覧コーナーを有し、広く県民に対して生涯学習に関する会場の提供・情報提供及び、学習相談、学習成果のPRを行っている。

対 象

地域における社会教育関係団体等の職員及び一般県民

開館日・時 間

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

場 所

石川県立生涯学習センター2階

(3) 視聴覚ライブラリー

業務内容

視聴覚教材(DVD・CD等)の整備・貸し出しを主な業務とし、映像を通して県民の生涯学習活動の推進を図る。

対 象

県内の公民館・学校などの団体
県内在住または在勤の個人の方(高校生以上)

開館日・時 間

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

場 所

石川県立生涯学習センター2階

視聴覚教材保有状況

(令和5年3月31日現在)

区分	本数	令和3年度	令和4年度		合 計
			購 入	寄 贈・その他	
16ミリフィルム		1,556 本	本	本	1,556 本
ビデオテープ		5,928			5,928
CD		822			822
DVD		2,269	31	75	2,375

利用状況

(令和5年3月31日現在)

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数
16ミリフィルム	12	548	17	1,414	2	65	0	0	0	0
ビデオテープ	28	391	13	252	16	141	26	257	16	247
CD	324	466	310	714	162	719	149	1,354	195	1,063
DVD	2,582	13,036	2,817	11,839	1,339	6,224	1,136	4,219	1,448	4,848

(4) 生涯学習センターだより(館報)

発行日 ・号数	巻 頭 言	「出 会 い」
5月20日 第284号	表題 「人生100年時代の生涯学習社会の実現 をめざして」 執筆者 石川県教育委員会 生涯学習課長 岩木 智子	表題 「SDGs との出会いが公民館活動の 新風に！！」 執筆者 金沢市菊川町公民館 主事 原 恵子
11月25日 第285号	表題 「オンラインについて」 執筆者 石川県立生涯学習センター館長 山越 善耀	表題 「後期高齢者の大人の学びとの 出会い」 執筆者 石川県公民館連合会顧問 関戸 正彦

(5) 県民企画展示(マナビィコーナー)

趣 旨

当センター内に展示コーナーを設け、生涯学習に取り組む県民の学びの成果を披露する場とする。これにより、生涯学習に取り組む人達のさらなる意欲の向上や、展示発表を交流の場として活用することで、生涯学習に取り組む人の増加を図る。

対 象

一般県民

日 時

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

場 所

石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容	資料提供・展示協力
1	4月 3日(日)～ 4月29日(金) 9:00～18:00	木の手作りおもちゃ	吉田 忠司
2	5月 1日(日)～ 5月30日(月) 9:00～18:00	鶴寿園陶芸OB会作品展	鶴寿園陶芸OB会
3	6月 2日(木)～ 6月29日(水) 9:00～18:00	春邨水墨画教室作品展	春邨水墨画会
4	7月 1日(金)～ 7月31日(日) 9:00～18:00	鶴寿園(E)陶芸展	鶴寿園陶芸OB会E班
5	8月 6日(土)～ 8月21日(日) 9:00～18:00	M&Y水彩画二人展	中田 正義
6	9月 5日(月)～ 9月30日(金) 9:00～18:00	天と地の聲を繋ぐ (土笛と天体写真展)	上村 彰
7	10月 1日(土)～11月13日(日) 9:00～18:00	第3回鉄道写真展	第3回鉄道写真展実行委員会
8	11月14日(月)～11月30日(水) 9:00～18:00	第42回石川県児童・生徒俳句 大会入選作品	石川県俳文学協会
9	12月 1日(木)～12月25日(日) 9:00～18:00	美川刺繍作品展	石川県民大学校 美川刺繍教室
10	1月 5日(木)～ 1月31日(火) 9:00～18:00	布絵本作品展	ボランティアサークル おもちゃ箱
11	2月 1日(水)～ 2月27日(月) 9:00～18:00	wonderful colorful	Be.カラフル ビジネススクール カラフル・金沢
12	3月 4日(土)～ 3月29日(水) 9:00～18:00	鞍月公民館 くららアトリエ展	金沢市鞍月公民館

事業の評価(成果・課題)

個人や団体の創作や学習活動の成果を広く県民に紹介する場として利用されている。今年度は、水墨画、写真、俳句、刺繍、布絵本、ガラスアートなどの展示を紹介できた。展示期間の縮小や中止もなく、学びの成果の発表の場となった。どの展示も作者の気持ちが伝わる作品で学習意欲の高さを伺い知ることができた。今後とも、生涯学習につながる様々な情報を発信できるように工夫やPRに努めていきたい。

4 指導者養成・研修

(1) 公民館職員基礎研修(公民館長基礎研修・公民館主事基礎研修)

趣 旨 生涯学習・社会教育で地域の拠点となる公民館の経営並びに事業に関する基礎的な知識及び技術の修得を図る。

対 象 公民館長及び公民館主事等

会 場 石川県立生涯学習センター

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月9日(木) 10:00～12:00	これからの公民館について	石川県公民館連合会 顧 問 関戸 正彦	60人	48人
		新型コロナと公民館:“知る”ことの大切さ	石川県公民館連合会 会 長 竹上 勉		
	13:00～13:30	県推進事業の概要説明	県教育委員会生涯学習課 担当課長 小山内 裕之		
	13:30～15:00	公民館実践発表	能登町教育委員会 学芸員兼社会教育主事 寺口 学		
金沢市夕日寺公民館 館 長 中野 明夫					
小松市波佐谷校下公民館 館 長 早瀬 佐俊					
2	7月11日(月) 10:00～12:00	社会教育を通じた持続可能な社会・地域づくり	金沢大学 名誉教授 浅野 秀重	60人	50人
	13:00～15:00	いしかわ地域づくりシートの使い方について	県教育委員会生涯学習課 社会教育主事 下口 勲		
3	7月29日(金) 10:00～12:00	生涯学習推進のための公民館職員の資質・能力	金沢美術工芸大学 教 授 桑村 佐和子	60人	38人
	13:00～15:00	人権講演会 ちがいを楽しみ、ちからに変える～ だれも取り残さない社会の実現～	羽衣国際大学 教 授 にしゃんた		
4	8月29日(月) 10:00～12:00	防災施設としての役割と実践	NHK金沢放送局 気象予報士 池津 勝教	60人	42人
	13:00～15:00	広報誌の魅せ方	銅版画家・文筆家 三宅 エミ		
5	9月14日(水) 10:00～12:00	『つながりづくり』を促進するファシリテーション講座	場作り研究所B. A labo 代 表 香林 せいこ	60人	35人
	13:00～15:00	実践ワークショップ			
合 計				300人	213人

(注) ・6月9日・7月11日は必修講座

- ・6月9日は、市町生涯学習担当者基礎研修第1日と合同開催
(参加人数は上記以外に、市町生涯学習担当者基礎研修9人。午後のみ公民館連合会関係者2人)
- ・7月29日は、生涯学習・社会教育担当者等研修と合同開催
(参加人数は上記以外に、生涯学習・社会教育担当者等研修7人)
- ・7月29日午後の「人権講演会」は、一般公開(参加人数は上記以外に一般・学校関係者20人)

事業の評価(成果・課題)

今年度の基礎研修は当初計画した通りの5日間の日程で実施することができた。受講申込者は54名、うち館長24名、主事等16名の計40名が修了した。

今年度は特に、災害発生時の避難所としての機能について学ぶ研修に受講者の関心が集まった。崖崩れ発生に伴い避難所を開設した公民館からの実践報告、防災施設としての公民館がもつ役割について学ぶ研修、加賀地方南部での豪雨災害から程ない8月末に行われた研修などである。熱心に聴き入る受講者の姿には、コロナ禍での公民館運営のあり方・困難さを模索している様子がみられた。

また、初の試みとして第3日(7月29日)は会場参加とZoomによる参加のハイブリッド型で実施した。新型コロナウイルスへの感染防止と奥能登及び南加賀地区受講者の移動負担の軽減がそのねらいである。受け手側の通信環境により音声聞き取りにくいことや会場の様子が掴みにくいこと、講師と参加者との遣り取りが制約されることなどが今後の課題である。Zoomの利用については概ね好評であり、次年度は実施回数を増やす予定である。

(2) 公民館職員専門研修(公民館長専門研修・公民館主事専門研修)

趣 旨

生涯学習・社会教育で地域の拠点となる公民館の経営並びに事業に関する専門的な知識及び技術の修得を図る。

対 象

基礎研修を修了した公民館長及び公民館主事等

会 場

石川県立生涯学習センター、石川県庁

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月23日(木) 10:00~12:00	社会教育・生涯学習の最新動向から公民館を考える	富山大学 教 授 藤田 公仁子	30人	18 人
	13:00~16:00	新しい時代の学びの拠点「つながりづくり」を考える			
2	8月18日(木) 10:00~12:00	いしかわ地域づくりシートによる攻めの社会教育	金沢大学 名誉教授 浅野 秀重	30人	17 人
	13:00~16:00	いしかわ地域づくりシートの使い方について	県生涯学習課 社会教育主事 下口 勲		
3	9月6日(火) 10:00~12:00	人は聞き方が9割 できる！効果的なファシリテーション	株式会社 できる 代表取締役社長 SDGsビジネスコンサルタント 杉本 嵩龍	30人	18 人
	13:00~16:00	実践ワークショップ			
合 計				90人	53 人

(注) 6月23日は必修講座

8月18日の会場は石川県庁

事業の評価(成果・課題)

今年度の専門研修は、当初計画通りの日程で実施することができた。受講申込者は23名、うち館長2名、主事6名の計8名が修了した。

第1日(6月23日)は、初の試みとして会場参加とZoomによる参加のハイブリッド型で実施し、18名中3名がZoomで参加した。ホスト役である講師が会場とZoom参加者を上手く繋いだことにより、スムーズに運営できた。

第2日(8月18日)の「地域課題分析シートの理解と活用」は今年度研修のメインテーマである。令和4年3月に石川県社会教育委員の会議で策定された「いしかわ地域づくりシート」について、その理念とねらいを学ぶ講義の後、実際にシートを作成するグループ演習に取り組んだ。

受講者からは、限られた数の公民館職員が日々の業務に追われる中で、地域の実態から課題を的確に把握し、地域の資源(ヒト・モノ・コト)を活用しながら課題解決に向けての方向性をイメージするのはとても難しいことであるとの声が多く聞かれた。いしかわ地域づくりシートの普及及び活用を図ることは、こうした声に対する一助に繋がるものであり、次年度以降も本研修において継続的に取り組んでいくこととしたい。

(3)ファシリテーター養成講座

趣 旨

地域や職場等で直面している問題に取り組むため、地域で活動されている方、市町職員、公民館職員、NPO職員にファシリテーターとしての知識及び技能の修得を図る。

参加対象

県・市町職員、公民館職員、NPO職員

会 場

石川県立生涯学習センター 第3会議室、教室1、まなびすとルーム

日 程

【Aコース】

	日 時		内 容	講 師	定員	参加人数
1	7月7日(木)	10:00～16:00	Aコース ①	NPO法人NPO政策研究所 理事 谷内 博史	20人	22人
2	7月8日(金)	10:00～16:00	〃 ②	〃	20人	22人
3	7月9日(土)	9:00～12:00	〃 ③	橘泰至行政書士事務所 行政書士 橘 泰至	20人	22人
合 計					60人	66人

【Bコース】

	日 時		内 容	講 師	定員	参加人数
1	9月8日(木)	10:00～16:00	Bコース ①	発創デザイン研究室 代表 富永 良史	20人	16人
2	9月9日(金)	10:00～16:00	〃 ②	〃	20人	16人
3	9月22日(木)	13:00～16:00	〃 ③	生涯学習センター職員	20人	15人
4	9月23日(金) ～11月18日(金)		実地体験(各自)		20人	16人
5	12月1日(木)	13:00～16:00	Bコース ④	生涯学習センター職員	20人	16人
合 計					100人	79人

事業の評価(成果・課題)

昨年度から、Aコース(基本的内容)、Bコース(応用的内容)の2コース制に変更し、Bコース単独での受講も可能となった。今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けず、予定通り実施することが出来た。例年「広報いしかわ」を見て参加したという回答が多いが昨年度に引き続き、今年度もに掲載してもらえず、受講者を確保するのに苦労した。Bコースでは、過去のAコース受講者に声掛けをして16人を確保することができた。この結果、Aコース、Bコース全過程を受講した修了生は、昨年6人から17人と大幅に増やすことができた。

アンケート結果をみるとAコースで「全体として満足できた」との問いに対して、100%(十分+おおむね)となっており大変好評であった。Bコースでも「全体として満足できた」との問いに対して、100%となっており、高評価であった。

(4) 市町生涯学習担当者基礎研修

趣 旨

本年度、市町の生涯学習担当課、市町の生涯学習施設、県生涯学習課、県立生涯学習センター等の職員になった者を対象に、生涯学習に関する行政や事業を推進するうえで必要な基礎的知識の修得を図る。

対 象

市町生涯学習担当課、市町生涯学習施設、県生涯学習課、県立生涯学習センター等の1年目の職員、若しくはそれに準ずる者及び希望者で原則として2日間受講できる者

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	講 師	定員	参加人数
1	6月9日(木) 10:00~12:00	これからの公民館について	石川県公民館連合会 顧 問	関戸 正彦	30人	10人
		新型コロナと公民館:”知る”ことの大切さ	石川県公民館連合会 会 長	竹上 勉		
	13:00~13:30	県推進事業の概要説明	県教育委員会生涯学習課 担当課長	小山内 裕之		
	13:30~15:00	公民館実践発表	能登町教育委員会 学芸員兼社会教育主事	寺口 学		
金沢市夕日寺公民館 館 長			中野 明夫			
小松市波佐谷校下公民館 館 長			早瀬 佐俊			
2	7月22日(金) 10:00~12:00	生涯学習社会の必要性和市町担当者の役割	金沢美術工芸大学 教 授	桑村 佐和子	30人	10人
	13:00~15:00	いしかわ地域づくりシートと地域づくり学び講座について	県教育委員会生涯学習課 社会教育主事	下口 勲		
合 計					60人	20人

(注) ・6月9日は、公民館職員基礎研修第1日と合同開催(参加人数は、上記以外に公民館職員基礎研修48人)

・7月22日は、市町生涯学習担当者のみ対象

事業の評価(成果・課題)

第1日は公民館職員基礎研修と合同で開催した。公民館の役割や生涯学習における位置づけ、本県の生涯学習に係る施策についての講義の後、公民館からの実践報告が行われた。

第2日は初の試みとして県立生涯学習センターと10名の各受講者とをZoomで結んで実施した。午前は「生涯学習社会の必要性和市町担当者の役割」についての講義、午後は「いしかわ地域づくりシート」の作成についてグループ演習に取り組んだ。受講者からは「市町の生涯学習担当者が何を目標として事業に取り組めば良いのかを基礎から学ぶことが出来て参考になった。」「地域づくりシートの作成にじっくりと向き合うことによって、市町の現状や特性がわかりやすくなり、地域の課題を見つめ直すことができた。」「他の市町の施策や課題にも視野を広げ、柔軟に取り組んでいく必要がある。」などの意見が出された。また、Zoomのブレイクアウトルームによるグループワークもスムーズに行われ、概ね好評であった。

次年度は、第1日と第2日の講義内容の重複を減らし、いしかわ地域づくりシートに係る講義・演習の時間を十分確保するなど、各市町の生涯学習推進に効果的に寄与する講座としたい。

(5) 16ミリ発声映写機操作技術認定講習会

趣 旨

学習教材として16ミリフィルムの活用を図るとともに、フィルム保全のため正しい映写技術の普及に努める。

対 象

一般県民 随時受付

会 場

石川県立生涯学習センター

内 容

16ミリ発声映写機操作技術認定講習(学科、実技)

講 師

石川県立生涯学習センター職員

日 程

日 時	時 間	参加人数
3月10日 (金)	13:00～17:15	6 人

事業の評価(成果・課題)

講習日をなるべく限定せず、希望者の日程に合わせて実施し、映写技術の継承を図っている。受講者の他にも照会が数件あった。16ミリ映画教材の利用継続のため、今後も講習実施の周知に努めたい。

5 マナビフェア in 本多の森 2022

趣 旨

いしかわ教育ウィーク（11月1日～7日）に合わせ、生涯学習に関する県民の理解を深め、生涯学び続ける気運を高める。

主 催

石川県立生涯学習センター

会 場

石川県立生涯学習センター

内 容

催 事 内 容		日 時	会 場	対 象 ・ 定 員	参 加 人 数
展 示	石川県民大学校ポスター展	10月29日(土) ～11月11日(金) 9:00～18:00	1階ロビー	一般	145 人
	石川県立自然史資料館展 (館の紹介、「いしかわ自然図鑑プロジェクト」の紹介)				
	石川県立埋蔵文化財センター展 (館の紹介)		まなびすとルーム (マナビコーナー)		
	北陸の鉄道写真展		まなびすとルーム (学習スペース)		
	石川県立生涯学習センター所蔵美術品展				
実 演	ミニ・コンサート(ハンドベル演奏) 北陸学院中学校ハンドベル部	10月29日(土) 15:10～15:30	1階ロビー	一般	71 人
講 座 等	ふるさとふれあい講座・金沢会場(第9回) 「石川の方言を科学する～方言から見えてくる意外な事実～」 講師:金沢大学名誉教授 加藤 和夫 氏	11月1日(火) 13:30～15:00	第1会議室	一般 110人	114 人
	ファミリー・カレッジin本多の森(第3回) 親子昆虫教室 「こわいけど、役に立つハチのこと」 講師:石川県ふれあい昆虫館学芸員 石川 卓也 氏	10月29日(土) 13:30～15:00		小4～6と 保護者 40組 80人	53 人
	世界理解講座～世界そのまんま～ 「常夏の島フィリピン～生活や文化～」 講師:前マニラ日本人学校教諭 浜中 真希 氏	11月6日(日) 14:00～15:30	教室1	一般 30人	23 人
	兼六ビデオ講座 「いしかわ大百科2019シリーズ いしかわミュージアム散歩 石川県立能楽堂・ 金沢能楽美術館」 「いしかわ大百科2012シリーズ 歴史を刻んだ一族 街に灯りを～森下家～」 「アフリカン・ジャーニー～発展する大陸～ マリ・ガーナ・ナイジェリア」	11月9日(水) 13:45～15:00	第3会議室	一般 48人	19 人
	あすなる悠々塾 「人生百年生になろう～健康寿命と幸福寿命を延ばそう～」 講師:木下 幸子 氏	11月11日(金) 13:45～15:00	まなびすとルーム (学習スペース)	一般 30人	18 人
	ICTセミナー(第3回) 「自分の苦手を自分で解決！～ICTによるコトづくり～」 講師:金沢工業大学情報フロンティア学部メディア 情報学科講師 浦 正広 氏(博士・情報科学)	10月31日(月) 14:00～15:30	教室1	一般 12人	8 人
映 画 会	本多の森シアター(秋の映画会) 「最後の一滴まで～ヨーロッパの隠された水戦争～」	10月29日(土) 10:00～11:10 14:00～15:10	第3会議室	一般 56人	9 人
合 計					460 人

事業の評価(成果・課題)

新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、昨年度に引き続き実演の催事を実施するとともに、フェアの期間を1週間長く設定し、講座や映画会の募集定員を若干緩和したことから、期間中の入館者数は昨年度に比べて微増となった。今後は、引き続き感染状況を注視しつつも、県民の生涯学習の成果発表の場として、特に展示や実演の充実を図っていきたい。

6 他の機関・団体との主催・共催事業

(1) 生涯学習・社会教育担当者等研修

趣 旨

中央教育審議会答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」の中で、地域における社会教育には、一人一人の生涯にわたる学びを支援し、住民相互のつながりの形成を促進すること、地域の持続的発展を支える取組に資することが、より一層期待されている。そのような方向性を踏まえ、本研修をとおして、さまざまな担い手が連携・協働した社会教育の推進について考えることを目的とする。

主 催

金沢大学社会教育研究振興会

共 催

石川県教育委員会

対 象

市町生涯学習・社会教育担当職員、市町公民館等職員、各市町の社会教育委員

会 場

石川県立生涯学習センター

参加者数

45人(内訳は、生涯学習・社会教育担当職員7人、公民館職員基礎研修38人)

期 日

令和4年7月29日(金) 10:00～15:00

日 程

日 時	内 容	講 師
7月29日(金) 10:00～12:00	生涯学習推進のための公民館職員の資質・能力	金沢美術工芸大学 教 授 桑村 佐和子
13:00～15:00	人権講演会 ちがいを楽しみ、ちからに変える ～だれも取り残さない社会の実現～	羽衣国際大学 教 授 にしゃんた

(注) 公民館職員基礎研修第3日と合同開催

事業の評価(成果・課題)

午前、金沢美術工芸大学教授の桑村佐和子氏から、「生涯学習推進のための公民館職員の資質・能力」のテーマで講義をうかがった。「社会教育の意義再考」と「公民館、生涯学習担当課はこれから何ができるのか」の2つの観点を織り交ぜながらのお話であった。受講者からは、「公民館を通じて、人と人のつながりをもっと大切にしていきたい。」「世代間交流の場としてなど、改めて公民館の役割について考えさせられた。」などの感想が聞かれた。

午後は、人権講演会として行われ、羽衣国際大学教授のにしゃんた氏が「ちがいを楽しみ、ちからに変える～だれも取り残さない社会の実現～」と題して話をされた。参加者からは「人権問題について、新しい視点を学ぶことができた。相手がしてほしいと思っていることを相手にしてあげようと思った。」「様々な場面で多様性について言われる中で大変興味深い話であった。経験をもとに話をしておられ、非常に良かった。」などの感想が聞かれた。

今年度は昨年度に続き公民館職員基礎研修との合同開催となったが、次年度は専門研修との合同開催として実施する。

(2) 教育事務所管内別生涯学習研修会

趣 旨

教育事務所管内ごとに研修の機会を設け、市町の生涯学習担当者、公民館職員等生涯学習行政関係者の実務能力等の力量を高め、県内の生涯学習の振興に寄与する。

主 催

金沢大学社会教育研究振興会

共 催

石川県教育委員会、各市町教育委員会

対 象

市町生涯学習担当課職員、公民館職員等

日 程

教 育 事 務 所	日 時	内 容 等	参加者
小 松	11月17日(木) 14:30～16:00	趣 旨 近年の全国的な水害被害から避難所開設時の対応や課題等を事前に知ることが大切である。今回、公民館職員や地域防災に興味がある方等を対象に研修会を実施し、災害後の生活や公民館が避難所になったときの対応等について理解を深める。 講義等 「公民館が避難所になったら～もしものときに備えて～」 講 師 日本赤十字社石川県支部防災ボランティアリーダー 北村 裕一 会 場 小松市第一地区コミュニティセンター	38 人
金 沢	2月15日(水) 13:30～15:00	趣 旨 孤立化・孤独化が進行する社会での社会教育のあり方について理解を深め、今後の社会教育活動に反映することを目的とする。 講義等 個人化時代における社会教育：孤立化・孤独化を超えて 講 師 金沢大学地域創造学類福祉マネジメントコース教授 田邊 浩 会 場 にぎわいの里のいちカミーノ	30 人
中能登		実施せず	—
奥能登	1月19日(木) 13:30～15:00	趣 旨 コロナ禍で従来の社会教育・生涯学習の活動が制限される中、新しい生活様式を実践していくにあたり新型コロナウイルスについて正しく学び、今後の社会教育・生涯学習活動に反映していく。 講演等 新型コロナウイルスと生涯学習活動 講 師 石川県公民館連合会会長・金沢医科大学名誉教授 竹上 勉 会 場 珠洲市民図書館	42 人
合 計			110 人

事業の評価(成果・課題)

令和2年度から4つの教育事務所管内ごとに研修実施の有無を含めて企画から運営までを輪番の担当市町に一任している。今年度は中能登を除く3教育事務所管内で開催された。

小松は災害発生時の避難所としての公民館の役割について、金沢は孤立化・孤独化が進行する社会での社会教育のあり方について、奥能登はコロナ禍における生涯学習のあり方をテーマに学びを深めた。何れの研修においても参加者の満足度が高く、今後も本研修を継続してほしいとの声が多く寄せられた。

輪番により担当となった市町では、生涯学習担当職員に限られる中で担当分野が複数にわたることや担当者の異動などにより、本研修会の意義や実施手順などが継承されず、開催の難しい地区もある。次年度の担当市町には今年度中に実施要項等を配付し、開催を依頼したい。

(3) 県民映像カレッジ

趣 旨

ビデオ撮影および編集技術の習得・向上を通し、映像に親しむ生涯学習活動の推進を図る。

主 催

石川県視聴覚教育協議会

共 催

石川県立生涯学習センター

対象

一般県民

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数 (延べ数)
1	8月30日(火) 13:30~16:00	ビデオ撮影・編集に関する講義、 ビデオ編集実習	金沢学院大学芸術学部 准教授 越田 久文	5 人	4 人

事業の評価(成果・課題)

参加者はビデオ撮影に関する知識・技能を向上することができた。参加人数が少ないので、より幅広い年代の方が受講しやすくなるよう工夫して、映像制作文化の発展に寄与する講座としたい。

(4) ICTセミナー

趣 旨

視聴覚教育や情報技術の動向について学ぶとともに、市町相互の連携を図る。

主 催

石川県視聴覚教育協議会

共 催

石川県立生涯学習センター

対象

各市町社会教育・生涯学習関係職員(公民館・図書館等)、教育機関(団体)職員、高等学校教員等

会 場

第1回 県立生涯学習センター能登分室

第2回・第3回 石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月2日(火) 14:00～15:30	防災放送アナウンスレー ニングシステムの開発 ～生理学・音響学・心理学・芸 能的アプローチ～	金沢工業大学情報フロンティア学部 メディア情報学科 准教授 高野 佐代子	36 人	6 人
2	10月25日(火) 13:30～16:30	Zoomの基本操作講座	Officeアシスタ 代表 山川 広美	10 人	8 人
3	10月31日(月) 14:00～15:30	自分の苦手を自分で解決！ ～ICTによるコトづくり♪～	金沢工業大学情報フロンティア学部 メディア情報学科 講師 浦 正広	12 人	8 人

事業の評価(成果・課題)

第1回は、聞き取りにくいと不評である防災放送の改善にICTが利用されていることを学ぶことができた。第2回は、ニーズの高いアプリケーションソフトの講座であり、全体としては概ね好評であったが、受講者所有のスマートホンを使用する関係で、スマートホンの設定によっては会議主催ができない場合があることがわかり、今後の課題となった。第3回は、様々な分野の問題解決にICTを活用することが普通になった今日、ICT活用の発想法とはどんなものか事例に即して学ぶことができた。今後もニーズを的確に捉えたテーマを設定し、開催を継続したい。

(5) 令和4年度(第53回)いしかわ映像作品コンテスト

趣 旨

生涯学習の場で実際に役立つ視聴覚教材の自作活動や、地域の映像記録活動を促進し、併せて県民の映像文化への関心と制作技術の向上を図る。

主催/共催

石川県視聴覚教育協議会／石川県教育委員会

後 援

石川県小中学校視聴覚教育研究協議会、石川県高等学校視聴覚教育研究会、
石川県社会教育協会、石川県公民館連合会

応募資格

県内に在住もしくは勤務する個人またはグループ

応募期間

令和4年10月1日(土)～令和5年1月26日(木)

応募規定及び賞

規定 題材は自由 例・学校(幼稚園等を含む)や公民館等の生涯学習施設で教材として活用できるビデオ教材
・学校紹介ビデオ
・一般撮影作品、ほか

賞 石川県教育委員会賞(最優秀賞)、石川県社会教育協会賞(優秀賞)、
石川県公民館連合会賞(優秀賞)、奨励賞を授与する。

審査及び授賞式

審査会 令和5年2月 7日(火) 13:30～17:00

授賞式 令和5年3月 4日(土) 14:00～15:30

審査委員

越田 久文(金沢学院大学准教授) <審査委員長> 岡野 重和(元石川県公民館連合会副会長)
山越 善耀(石川県立生涯学習センター館長)

応募作品数

9点

審査結果及び授賞者氏名

内 容	
石川県教育委員会賞(最優秀賞) 「手洗いでシェアハピ！」 金沢市立工業高等学校前期保健委員会	
石川県社会教育協会賞(優秀賞) 「ようこそ！河北Diversity 中学校へ！」 かほく市立河北台中学校	石川県公民館連合会賞(優秀賞) 「北陸に新幹線が走る」 藤平田 友市
奨励賞 「押野の歴史にタイムスリップ」 野々市市押野公民館 「失われつつある金沢の和菓子」 金沢市立港中学校放送部	「ココがスゴイ！泉中校下の老舗・今川酢造」 金沢市立泉中学校放送部

事業の評価(成果・課題)

令和4年度は、10月1日から翌年1月26日までを募集期間とし、9点の応募があった。
今後も、より多くの県民からご応募いただけるよう、各学校・視聴覚教育研究団体への早期の働きかけなどにより、コンクールの実施・作品募集の周知を図ることや、「県民映像カレッジ」との連携などを検討したい。

(6) 視聴覚いしかわ(会報)

石川県視聴覚教育協議会の事業として、会報第19号を発行。

発行日・号数	巻頭言	巻頭言執筆者
3月24日 第19号	「自分の苦手を自分で解決！ ～ICTによるコトづくり～」	金沢工業大学 情報フロンティア学部 メディア情報学科 講師 浦 正広

Ⅱ 生涯学習センター能登分室

1 講座事業

(1) ふるさとふれあい能登校講座

趣 旨

石川の歴史・文化・自然・産業等について学び、郷土に対する理解を深め誇りと愛着をもつ。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室、のと里山里海ミュージアム（番号2）

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	5月24日(火) 13:30～15:30	「能登ワインの歩み」	能登ワイン株式会社代表取締役 村山 隆	40人	10人
2	6月23日(木) 13:30～15:30	「史跡七尾城跡の調査と整備・活用について」	<small>七尾市教育委員会スポーツ・文化課 七尾城跡保存活用推進室</small> 北林 雅康・瀧本 達也	30人	18人
3	7月7日(木) 13:30～15:30	「能登の星空が教えてくれたこと」	能登町教育委員会事務局主査（満天星） 宇佐美 拓也	40人	9人
4	7月20日(水) 13:30～15:30	「能登の里山の管理～親から引き継いだ山林の手入れ～」	石川県農林業公社奥能登支所林業アドバイザー 大林 昌昭	40人	19人
5	8月30日(火) 13:30～15:30	「珠洲焼誕生の謎」	<small>珠洲市教育委員会事務局文化創造室文化創造専門員</small> 大安 尚寿	40人	9人
6	10月27日(木) 13:30～15:30	「先進のグローバル・オンリーワンを築く」	ランプの宿株式会社代表取締役社長 刀柵 秀一	40人	24人
合 計				230人	89人

事業の評価(成果・課題)

昨年度中止となった2講座を含め、6講座全て予定通り開催することができた。地域の歴史・文化・史跡等に興味・関心が高い受講生が多く、地域産業・観光の振興や文化継承・自然環境整備に繋がる講師の方々の取組は好評であった。

(2) 能登文化講座

趣 旨

能登の地域住民が、著名な講師による専門性の高い講話を通し、より広い人生体験や歴史・文化にふれることにより、豊かな生活を営むとともに、さらなる生涯学習への意欲喚起に活かす。併せて、「のと里山空港」の賑わい創出を図る。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月2日(土) 13:30～15:00	「鎌倉幕府の成立」	歴史学者・東京大学大学院教授 高橋 典幸	100人	93人

事業の評価(成果・課題)

能登校講座の中で最も定員の多い講座であり、令和元年度以前では200名を超える参加者がいた年度もあったが、令和3年度からは新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として定員を100名とし実施している。講師の高橋典幸氏は日本中世史を専門とし、鎌倉幕府の御家人制度について軍事的側面からその特質にアプローチしてきた方で、今回の講座では鎌倉幕府成立時期に諸説が生まれた理由等を丁寧にわかりやすくご講演頂き、多くの受講生から高い評価を得た。次年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の充実に努め、学習意欲の高まる講座を目指したい。また今年度より県生涯学習センター本多の森庁舎においてライブ配信を行い、参加者は13名であった。

(3) 能登の歴史探訪講座

趣 旨

能登の歴史を学び、ゆかりの史跡や文物を訪ねて、ふるさとへの理解を深める。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室 ※3田鶴浜地区コミュニティセンターと赤蔵山

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	10月5日(水) 13:30～15:30	「建武政権と南北朝石動山合戦」	金沢学院大学名誉教授 東四柳 史明	30人	29人
2	10月14日(金) 13:30～15:30	「能登の南朝勢力と能登島金頸城合戦」	金沢学院大学名誉教授 東四柳 史明	30人	29人
※3	10月19日(水) 13:30～15:30	「観応の擾乱と三引赤蔵山合戦」	金沢学院大学名誉教授 東四柳 史明	30人	30人
合 計				90人	88人

事業の評価(成果・課題)

受講希望が極めて高い講座である。今年度は現地を直接訪ねる講座も企画実施した。受講率の高さやアンケート結果等から地域の歴史に対する興味関心が高いことが伺える。次年度も現地講座を含めて、継続していきたい。

(4) 古文書解読講座

趣 旨

古文書解読の知識と技能を修得し、地域の新たな歴史や文化などを発見する。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	9月1日(木) 13:30～15:30	「古文書の解読」	金沢市文化政策調査員 池田 仁子	30人	16人
2	9月8日(木) 13:30～15:30	〃	石川県埋蔵文化財センター主幹 石田 文一	30人	19人
3	9月15日(木) 13:30～15:30	〃	加能地域史研究会会員 左古 隆	30人	20人
4	9月22日(木) 13:30～15:30	〃	加能地域史研究会代表 木越 祐馨	30人	21人
合 計				120人	76人

事業の評価(成果・課題)

地域に関係の深い資料や興味関心の高い教材が準備され、見識の高い講師の丁寧な説明があり、アンケート等による満足度は高かった。受講者も、大変熱心で知識も豊富な人が多く、予習をして臨むなど、根強い人気がある講座である。

(5) 能登陶芸教室

趣 旨

成形・釉薬がけ・焼成などの作陶技術を習得し、陶芸作品づくりを楽しむ。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月8日(水) 13:30~16:30	成形	珠洲焼作家・県伝統工芸士 坂本 一郎	12人	10人
2	6月9日(木) 13:30~16:30	〃	〃	12人	10人
3	6月21日(火) 13:30~16:30	素焼	〃	12人	10人
4	6月28日(火) 13:30~16:30	釉薬がけ・本焼き	〃	12人	10人
5	7月5日(火) 13:30~15:30	鑑賞会・講評	〃	12人	10人
合 計				60人	50人

事業の評価(成果・課題)

ゴスを購入したところ、ゴスを使って模様などを表現し、作品を制作した受講生がいて、表現の幅が広がったと喜んでいて、ろくろにも挑戦する受講生がいたが、備品を整えてろくろに取り組みやすい環境にし、受講生が表現の幅を広げていけるようにしたい。

(6) あすなろ悠々塾in能登

趣 旨

生涯学習活動等をとおして得られた研究成果を生かして、講師自らが企画・運営する。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月3日(金) 13:30~15:00	「エリアイノベーション～持続可能な地域になる為に～」	白畑 直樹	20人	4人
2	7月26日(火) 13:30~15:00	「能登の農業・農村のあゆみと普及員」	細川 一郎	20人	9人
3	8月25日(木) 13:30~15:00	「第二の人生の選択～教師からドッグランカフェ開業へ～」	寺岡 利治	20人	10人
4	9月27日(火) 13:30~15:00	「能登の魅力の再発見～地産地消文化情報誌を通して～」	経塚 幸夫	20人	13人
合 計				80人	36人

事業の評価(成果・課題)

受講者は、関心を持って聞いていた。地域の人々の誇りや関心事をテーマに毎年新たな講師を入れていく必要がある。

(7) 能登特別映画会

趣 旨

名作映画の鑑賞をとおして、歴史・文化・精神などに親しむ。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	5月19日(木) 13:30～15:30	「日本名作映画集 お茶漬けの味」	40人	10人
2	6月14日(火) 13:30～15:30	「旅立ちの島唄」	40人	27人
3	8月10日(水) 13:30～15:30	「第三の男」	40人	8人
4	9月6日(火) 13:30～15:30	「新・御宿かわせみ」	40人	8人
5	10月12日(水) 13:30～15:30	「海よりもまだ深く」	40人	24人
6	10月21日(金) 13:30～15:30	「黄色いリボン」	40人	10人
7	10月31日(月) 13:30～15:30	「人情紙風船」	40人	11人
8	11月11日(金) 13:30～15:30	「吟選 大落語名人会 第貳巻」	40人	10人
合 計			320人	108人

事業の評価(成果・課題)

受講者の興味関心に配慮した作品が多かったことで、日頃、大画面で映画を見る機会が少ない地域の受講者が映画に見入って感動している姿をたくさん見ることができた。上映回数を増やして、できるだけたくさんの映画を見れるようにしたい。

(8) ふるさと文化探究講座

趣 旨

DVD映像をとおして、ふるさと石川の歴史・文化・自然・偉人等について学習し、関連講座により郷土への理解と愛着を深める。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	6月16日(木) 13:30～15:00	・平 時忠～能登に流された平家の実力者～ ・平家物語～加賀・合戦の図～ ・源平の道～平家落人伝説と能楽の世界～	20人	14人
2	7月12日(火) 13:30～15:00	・勸進帳秘話／藤原秀衡 富樫氏 弁慶 ・義経北国落ちと白山／壇ノ浦の戦い ・奥州への足がかり／窓岩 須々神社 蟬折の笛	20人	11人
3	8月22日(月) 13:30～15:00	・能登国のルネサンス～能登畠山氏～ ・畠山 満慶～七尾に息づく畠山文化～ ・国宝とふるさと～長谷川等伯の世界～	20人	9人
4	9月13日(火) 13:30～15:00	・日本名城紀行 中部・北陸 ・日本名城紀行 東海 ・日本名城紀行 近畿	20人	11人
5	10月3日(月) 13:30～15:00	・珪藻土～能登、大地の恵み～ ・時代を映す鏡 瓦～1400年の時を越えて～ ・くじら～海からの訪問者～	20人	9人
6	11月9日(水) 13:30～15:00	・前田齊泰・慶寧～激動を見届ける～ ・加賀藩御用釜師 初代・宮崎寒雄 ・台湾大地の父・八田與一～嘉南大シユウの建設～	20人	7人
合 計			120人	61人

事業の評価(成果・課題)

内容が、歴史・文化・技術というようにバランスの取れた構成ができた。ジャンルが異なるため、幅広く知識を得ることができ、興味・関心も広がったようだ。歴史に関心が高い受講生が多いため、各分野の過去の話や物語の構成に重点を置くことが良いと思われる。

(9) 輪島塗沈金教室

趣 旨

輪島塗の代表的な加飾方法である沈金の技法を体験し、各自が考案した図案をもとに沈金パネルを完成する。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月14日(木) 13:30~16:30	各自が考案した図案をもとに、練習用の輪島塗パネルで、沈金専用のノミを使って彫りの練習をする。	輪島塗沈金作家 前古 孝人	12人	7人
2	7月21日(木) 13:30~16:30	パネルに下絵を写し、下絵にそってノミで彫る。彫りが終了後、彫った部分に漆をぬり金粉を入れ完成する。	〃	12人	6人
合 計				24人	13人

事業の評価(成果・課題)

講師が受講生一人ひとりに丁寧な指導を行い、受講生は、自分が彫った作品に金が入ると満足した表情で作品を鑑賞していた。次年度も受講したいとの声が多くあった。

(10) 夏休み子どもわくわく科学教室

趣 旨

身近な科学の実験・工作を行う中で、自然界の隠れた面白さや不思議さに触れ、科学への興味・関心を高める契機とする。

対 象

4年生以上の小学生

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月6日(土) 9:30~11:30	色の変わる粘土	星稜高校教諭 涌島 英揮	12人	2人
2	8月11日(木) 9:30~11:30	雪の結晶を見てみよう	〃	12人	3人
合 計				24人	5人

事業の評価(成果・課題)

科学に興味や好奇心が持てない児童のことを考えた講師ならではの工夫にあふれた講座であるが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大のためキャンセルが出て、参加者が少なかった。次年度は、受講希望者の期待を踏まえ、今年度の内容を基に企画実施したいと考えている。

(11) 夏休み子ども特別映画会

趣 旨

子ども向け名作アニメの上映を通して、子どもたちの豊かな情操を育む。

対 象

子ども・保護者

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容(演 題)	定員	参加人数
1	8月6日(土) 13:30~15:30	・しまじろうアニメ/ともだちだいすき傑作選 ・ミッキーマウス③/「ミッキーの夢物語」などのおはなし	40人	8人
2	8月20日(土) 13:30~15:30	・忍たま乱太郎の宇宙大冒険/やっぱり地球は回っていた!の段 はやぶさ2小惑星でミッション!の段	40人	7人
合 計			80人	15人

事業の評価(成果・課題)

昨年度より回数を1回減らしての開催となった。小学生の受講者が少なく、幼児には難しい内容であったため、内容の吟味と募集の仕方等の工夫が必要である。

(12) 夏休み子ども草木染め教室

趣 旨

身近にある草木からとれた色を使い、自分の模様を考えてオリジナル作品を作る。

対 象

小学生

会 場

穴水町立諸橋公民館

日 程

	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月23日(土) 9:30~11:30	のと藍でエコバッグを染めよう	新谷工芸・能登草木染め研究室代表講師 新谷 幸子	8人	8人
2	7月30日(土) 9:30~11:30	藍染めエコバッグに文様を描こう	〃	8人	6人
合 計				16人	14人

事業の評価(成果・課題)

草木染めが作り出す予想もしていなかった模様や色合いに、受講生たちは、おおいに興味をひかれたようであった。2日間で完結の講座であるため、1日で完結する講座を2回にすれば、新しい参加者が増える可能性があるため、考えていきたい。

(13) 夏休み親子体験教室

趣 旨

家族で木の椅子づくりを通して物作りの喜びを実感するとともに、併せて空港に親しむ。

主 催

石川県立生涯学習センター

共 催

のと里山空港賑わい創出実行委員会

対象・定員

小学生・保護者（午前・午後 各20組）

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容(演 題)	定員	参加人数
1	8月7日(日) 10:00~15:00	「親子で、木の椅子を作しましょう！」	40組	54人
合 計			40組	54人

事業の評価(成果・課題)

午前・午後の2回に分けて、家族で協力しながら折りたたみ椅子の作成に取り組んでいた。のと里山空港賑わい創出実行委員会からの材料提供で、組み立てがスムーズで出来上がりに満足していた。感染症等の影響で当日の欠席があったが、終了後、空港の仕事見学を行っていた。

2 他の機関・団体との共催講座

(1) フランス料理教室

趣 旨

オーナーシェフの指導によるフランス料理を実際につくり、楽しく試食します。

主 催

石川県立生涯学習センター

共 催

石川県社会教育協会

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容	講 師	定員	参加人数
1	6月7日(火) 10:00～13:00	家庭でできるフランス料理	ラトリエ・ドゥ・ノ オーナーシェフ 池端 隼也	12人	12人

事業の評価(成果・課題)

募集定員は12名であるが、毎年、受講希望者数が上回る人気講座である。シェフのわかりやすい丁寧な指導のもと、受講者はグループごとに協力し手際よく調理して、豪華なランチを美味しくいただいた。次年度も継続したい講座である。

(2) 大人の料理教室

趣 旨

秋の食材を生かした手軽な料理作りを楽しみ、地域の食文化や健康食についての理解を深める講座

主 催

石川県立生涯学習センター

共 催

石川県社会教育協会

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容	講 師	定員	参加人数
1	10月1日(土) 10:00～13:00	「秋の食材でアレンジメニューを&鶏胸肉を使ったヘルシーメニューを」	地域活動栄養士 沖崎 美子	12人	7人

事業の評価(成果・課題)

受講者は、協力しながら手際よく調理を行い、疑問点は講師に積極的に聞くなど、楽しい雰囲気講座が進められた。感染症対策として会食を行わなかったのは残念だったが、それぞれ旬の食材を用いた料理の出来上がり満足し、継続開催を要望する声が多かった。

(3) サンドブラスト体験教室

趣 旨

のと里山空港のマスコットキャラクター「スカイのっぴー」の月毎に替わる季節の図柄等をガラスコップに彫刻し、物作りの喜びを実感し、併せて空港に親しむ。

主 催

のと里山空港賑わい創出実行委員会

共 催

石川県立生涯学習センター

対象・定員

一般 各20名（同時入室者数の制限）

会 場

のと里山空港 4階講義室A・B、2階ロビー

日 程

	日 時	内 容 (題 材)	参加人数	備 考
1	4月10日(日)	お花見のっぴー	16 人	講義室A・Bで実施
2	5月 8日(日)	のっぴーと鯉のぼり	24 人	講義室A・Bで実施
3	6月12日(日)	のっぴーと雨宿り	21 人	講義室A・Bで実施
4	7月 3日(日)	のっぴーと天の川（開港記念イベント）	119 人	4会議室・講義室A・Bで実施
5	7月10日(日)	のっぴーと天の川	43 人	講義室A・Bで実施
6	8月14日(日)	のっぴーと海水浴	23 人	講義室A・Bで実施
7	9月11日(日)	お月見のっぴー	21 人	講義室A・Bで実施
8	10月 9日(日)	のっぴー空の運動会	31 人	講義室A・Bで実施
9	10月16日(日)	のっぴー空の運動会（空の日フェスタ）	103 人	2階ロビーで実施
10	11月13日(日)	のっぴーモミジ狩り	26 人	講義室A・Bで実施
11	12月11日(日)	のっぴーサンタ	28 人	講義室A・Bで実施
12	12月25日(日)	Xmas限定デザイン（クリスマスイベント）	93 人	講義室A・Bで実施
13	1月 8日(日)	のっぴーのお正月	36 人	講義室A・Bで実施
14	2月12日(日)	のっぴーと雪だるま	33 人	講義室A・Bで実施
15	3月12日(日)	のっぴーひな祭り	44 人	講義室A・Bで実施
合 計			661 人	

※実施日は、毎月第2日曜日、開港記念イベント、クリスマスイベント等の開催日

時間帯は、10:00～12:00、13:00～15:00

事業の評価(成果・課題)

毎月参加してくれる家族やグループが多くみられた。飛行機の搭乗時間待ちで参加してくれた家族もいた。のと里山空港の賑わい創出と活性化に大きく寄与する行事となっている。

3 能登分室利用状況

		年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	元	31	66	54	73	67	60	60	74	71	30	28	11	625	
	2	3	0	27	28	33	28	59	47	43	12	17	31	328	
	3	20	8	21	52	35	43	46	49	38	34	45	36	427	
	4	17	25	32	38	34	41	37	35	45	32	25	32	393	
人数	元	714	1,587	1,181	3,239	1,696	1,171	1,477	1,454	5,019	451	612	155	18,756	
	2	37	0	253	573	570	560	771	921	514	86	221	497	5,003	
	3	297	100	192	831	427	454	845	644	1,660	252	355	447	6,504	
	4	211	389	528	961	562	670	777	493	955	292	439	640	6,917	
1日平均	件数	元	1.0	2.1	1.8	2.4	2.2	2.0	1.9	2.5	2.5	1.1	1.0	0.4	1.7
		2	0.1	0.0	0.9	0.9	1.1	0.9	1.9	1.6	1.5	0.4	0.6	1.0	0.9
		3	0.7	0.3	0.7	1.7	1.1	1.4	1.5	1.6	1.4	1.2	1.6	1.2	1.2
		4	0.6	0.8	1.1	1.3	1.1	1.4	1.2	1.2	1.5	1.1	0.9	1.0	1.1
	人数	元	23.8	51.2	39.4	104.5	54.7	39.0	47.6	48.5	179.3	16.1	21.9	5.0	52.2
		2	1.2	0.0	8.4	18.5	18.4	18.7	24.9	30.7	18.4	3.1	7.9	16.0	13.9
		3	9.9	3.2	6.4	26.8	13.8	15.1	27.3	21.5	59.3	9.0	12.7	14.4	18.1
		4	7.0	13.0	17.6	32.0	18.7	22.3	25.9	16.4	31.8	9.7	15.7	20.6	19.3

- ・ 平成15年5月6日開設
- ・ 令和4年度の利用状況（令和5年3月31日現在）
 - ・ 利用件数 393件 対前年比 92.0%（令和3年度 427件）
 - ・ 利用人数 6,917人 対前年比 106.3%（令和3年度 6,504人）

令和4年度
事業報告書

令和5年5月25日発行

編集・発行 石川県立生涯学習センター

〒920-0935

金沢市石引4丁目17番1号

石川県本多の森庁舎

TEL 076(223)9571 (代表)

FAX 076(223)9585

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/>



PC・スマートフォン用